

対象校No. 733
注4

学校コード F127310108009
注3

設置年度 令和 7年度

計画の区分： 学部の学科の設置
注1

届出

注2
大阪産業大学 システム工学部 システム工学科

【認可】設置に係る設置計画履行状況報告書
(改正後大学設置基準適用)

学校法人 大阪産業大学
令和7年5月1日現在

作成担当者

担当部局(課)名	総務部(総務・企画課)
職名・氏名	カチョウ ニシ タツヤ 課長・西 達也
電話番号	072-875-3001(内線:2013)
(夜間)	072-875-3002
e-mail	soumu@cnt.osaka-sandai.ac.jp

- (注) 1 「計画の区分」は設置時の基本計画書「計画の区分」と同様に記載してください。
- 2 大学院の場合は、表題を「〇〇大学大学院・・・」と記入してください。
設置時から対象学部等の名称変更があった場合には、表題には現在の名称を記載し、その下欄に
()書きにて、設置時の旧名称を記載してください。
例) 〇〇大学 △△学部 □□学科
(旧名称:◇◇学科(平成◇◇年度より学科名称変更))
表題は「計画の区分」に従い、記入してください。
例)
・大学の設置の場合:「〇〇大学」
・学部の設置の場合:「〇〇大学 △△学部」
・学部の学科の設置の場合:「〇〇大学 △△学部 □□学科」
・短期大学の学科の設置の場合:「〇〇短期大学 △△学科」
・大学院設置の場合:「〇〇大学大学院」
・大学院の研究科の設置の場合:「〇〇大学大学院 〇〇研究科」
・大学院の研究科の専攻の設置等の場合:「〇〇大学大学院 〇〇研究科 〇〇専攻(修士課程)」
・通信教育課程の開設の場合:「〇〇大学 △△学部 □□学科(通信教育課程)」
- 3 学校コードについては、以下URLを確認の上、該当番号を記載してください。
なお、該当がない場合は、本番号は学校基本調査での「学校コード」と同様の番号ですので、
当該番号を記載してください。
https://www.mext.go.jp/b_menu/toukei/mext_01087.html
- 4 対象校No.については、「【別紙】令和7年度AC報告書提出対象学科等.pdf」より、
該当番号を記載してください。

目次

システム工学部

＜システム工学科＞	ページ
1. 調査対象大学等の概要等	3
2. 授業科目の概要	9
3. 施設・設備の整備状況、経費	17
4. 既設大学等の状況	20
5. 教育研究実施組織の状況	21
6. 附帯事項等に対する履行状況等	67
7. その他全般的事項	68

1 調査対象大学等の概要等

(1) 設 置 者

学校法人 大阪産業大学

(2) 大 学 名

大阪産業大学

(3) 調査対象大学等の位置

〒574-8530

大阪府大東市中垣内3丁目1番1号

(注)・対象学部等の位置が大学本部の位置と異なる場合、本部の位置を()書きで記入してください。

・対象学部等が複数のキャンパスに所在する場合には、複数のキャンパスの所在地をそれぞれ記載してください。

(4) 管理運営組織

職 名	設 置 時	変 更 状 況	備 考
理 事 長	(キタマエ マサト) 北前 雅人 (令和2年6月)		
学 長	(オガワ カズヒコ) 小川 和彦 (令和5年9月)		
学 部 長	未定	(タシロ ツトム) 田代 勉 (令和7年4月)	届出書提出後に決定 (7)
学科長等	未定	(スギヤマ アキラ) 杉山 明 (令和7年4月)	届出書提出後に決定 (7)

(注)・「変更状況」は、変更があった場合に記入し、併せて「備考」に変更の理由と変更年月日、報告年度を

()書きで記入してください。

(例) 令和6年度に報告する内容 → (6)

令和7年度に報告する内容 → (7)

・昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更があれば、「変更状況」に赤字にて記載（昨年度までに報告された記載があれば、そこに赤字で見え消し修正）するとともに、上記と同様に、「備考」に変更理由等を記入してください。

・大学院の場合には、「職名」を「研究科長」等と修正して記入してください。

・大学独自の職名を設けていて当該職位がない場合は、各職に相当する職名の方を記載してください。

(5) 調査対象学部等の名称、定員、入学者の状況等

- (注)・当該調査対象の学部・学科または研究科の専攻等、定員を定めている組織ごとに記入してください（入試区分ごとではありません）。
- ・なお、課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は、法令上規定されている最小単位（大学であれば「学科」、短期大学であれば「専攻課程」）のほか、それらのコースや専攻単位でも記載したものを、別ファイルにて提出してください。
 - ・様式は、令和2年度開設の4年制の学科が完成年度を越えて報告する場合（令和7年度までの6年間）ですが、設置計画履行状況等調査の対象期間が7年を越え、様式に変更が必要な場合には、別途ご連絡ください。
 - ・留学生については、「[出入国管理及び難民認定法]別表第一に定められる『留学』の在留資格（いわゆる「留学ビザ」）により、我が国の大学（大学院を含む）、短期大学、高等専門学校、専修学校（専門課程）及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
 - ・短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。

(5) - ① 調査対象学部等の名称等

調査対象学部等の 名称（学位）	学位又は学科 の分野	設 置 時 の 計 画				学生募集の停 止について	備 考
		修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員		
システム工学部 システム工学科 学士（工学）	工学関係	4 年	240 人	2年次 0 人 3年次 8 人 4年次 0 人	976 人	—	

- (注)・定員を変更した場合は、「備考」に変更前の人数、変更年月及び報告年度を（ ）書きで記入してください。
- ・基礎となる学部等がある場合には、「備考」に基礎となる学部等の名称を記入してください。
 - ・「学位又は学科の分野」には、「認可申請書」又は「設置届出書」の「教育課程等の概要（別記様式第2号（その2の1）又は（その2の2））」の「学位又は学科の分野」と同様に記入してください。
 - ・学生募集停止を予定している場合は、「学生募集の停止について」で「新規入学者を募集停止予定」を選択するとともに、「備考」に「令和〇年度から学生募集停止（予定）」と記載してください。（学生募集停止を予定していない場合は「—」を選択。）

(5) - ② 調査対象学部等の入学者の状況

区 分	対象年度	令和2年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度		令和7年度		春季入学以外の 学期区分について	収容定員 充 足 率	収容定員 充 足 率 (控除後)	備 考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期					
A 入学定員		人 () []	人 () []	人 () []	人 () []	人 () []	人 () []	人 () []	人 () []	人 () []	人 () []	240 () []	—	春季入学以外 の入学時期と 入学定員内訳	0.95倍	— 倍	
志願者数		() []	() []	() []	() []	() []	() []	() []	() []	() []	() []	6,263 () [87]	() []				
受験者数		() []	() []	() []	() []	() []	() []	() []	() []	() []	() []	5,868 () [85]	() []				
合格者数		() []	() []	() []	() []	() []	() []	() []	() []	() []	() []	3,978 () [72]	() []				
B 入学者数		() []	() []	() []	() []	() []	() []	() []	() []	() []	() []	229 () [25]	() []				
入学定員超過率 B/A		—		—		—		—		—		0.95					

- (注)・報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。（過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。）
- ・調査対象学部等の開設年度から報告年度まで記入してください。なお、開設年度以前は「—」を記入してください。
 - ・（ ）内には、編入学の状況について外数で記入してください。なお、編入学を複数年度で行っている場合には、(())書きとするなどし、その旨を「備考」に付記してください。該当がない年度には「—」を記入してください。
 - ・転入学生は記入しないでください。
 - ・[]内には、留学生の状況について内数で記入してください。該当がない年度には「—」を記入してください。
 - ・学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期（春季入学以外の学期区分を設けている場合）に分けて数値を記入してください。春季入学の実施の場合は、その他の学期欄は「—」を記入してください。
 - ・「入学定員超過率」については、各年度の春季入学とその他の学期を合計した入学定員、入学者数で算出して下さい。
 - ・なお、計算の際は小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで記入してください。
 - ・報告年度に春季入学以外の学期区分の設定を予定している場合は、「春季入学以外の学期区分について」で「春季入学以外の学期区分を設ける予定」を選択するとともに、下欄に、入学時期と入学定員の内訳（予定を含む）を記載してください。（春季入学以外の学期区分の設定を予定していない場合は「—」を選択。）
 - ・「収容定員充足率」には、開設年度から報告年度までの報告年度における5月1日現在の収容定員数に対する学生数の割合を記入してください。
 - ・算出に当たっては、「大学の設置等に係る提出書類の作成の手引（令和8年度開設用）IV.33収容定員の充足状況」をご確認ください。
 - ・なお、計算の際は小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで記入してください。また、完成年度を越えて報告書を提出する大学等は、報告年度から起算した修業年限に相当する期間の収容定員充足率を記載してください。
 - ・「収容定員充足率（控除後）」には、「収容定員充足率」が1.00倍を超える場合、「大学、短期大学及び高等専門学校の設置等に係る認可の基準」第1条第2項により修業年限超過者を控除した場合及び附則第2項及び第4項を適用した場合の控除及び適用後の「収容定員充足率」を記入してください。
 - ・なお、「収容定員充足率」が1.00倍以下の場合や、1.00倍を超える場合であっても上記の控除及び適用がない場合には、「—」としてください。
 - ・「(5) - ② 調査対象学部等の名称、定員、入学者の状況等」の「平均入学定員超過率」及び「収容定員充足率」は、「4 既設大学等の状況」AC対象学部学科等の倍率と一致しますので、留意して計算してください。

(5) -③ 調査対象学部等の在学者の状況

対象年度 学 年	令和2年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度		令和7年度		備 考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	
1 年次	－ [－] (－)	－ [－] (－)	－ [－] (－)	－ [－] (－)	－ [－] (－)	－ [－] (－)	－ [－] (－)	－ [－] (－)	－ [－] (－)	－ [－] (－)	229 [25] (－)	－ [－] (－)	
2 年次			－ [－] (－)	－ [－] (－)	－ [－] (－)	－ [－] (－)	－ [－] (－)	－ [－] (－)	－ [－] (－)	－ [－] (－)	－ [－] (－)	－ [－] (－)	
3 年次					－ [－] (－)	－ [－] (－)	－ [－] (－)	－ [－] (－)	－ [－] (－)	－ [－] (－)	－ [－] (－)	－ [－] (－)	
4 年次							－ [－] (－)	－ [－] (－)	－ [－] (－)	－ [－] (－)	－ [－] (－)	－ [－] (－)	
計			－ [－] (－)	－ [－] (－)			－ [－] (－)	－ [－] (－)	－ [－] (－)	－ [－] (－)	229 [25] (－)		

(注)・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)

- ・ []内には、留学生の状況について、**内数で**記入してください。該当がない年度には「—」を記入してください。
- ・ ()内には、留年者の状況について、**内数で**記入してください。該当がない年度には「—」を記入してください。
- ・ 編入学生や転入学生も含めて記入してください。その際、備考欄に人数の内訳を記入してください。
- ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期（春季入学以外の学期区分を設けている場合）に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「—」を記入してください。
- ・ 「計」については、**各年度の春季入学とその他の学期を合計した在学者数、留学生数**を記入してください。

(5) - ④ 調査対象学部等の退学者等の状況

区 分 対象年度	在学者数 (b)	退学者数 (a)	内 訳			主な退学理由 (留学生の理由は[]書き)
			入学した年度	退学者数		
				うち留学生数		
令和2年度	- 人	- 人	令和2年度	- 人	- 人	
令和3年度	- 人	- 人	令和2年度	- 人	- 人	
			令和3年度	- 人	- 人	
令和4年度	- 人	- 人	令和2年度	- 人	- 人	
			令和3年度	- 人	- 人	
			令和4年度	- 人	- 人	
令和5年度	- 人	- 人	令和2年度	- 人	- 人	
			令和3年度	- 人	- 人	
			令和4年度	- 人	- 人	
			令和5年度	- 人	- 人	
令和6年度	- 人	- 人	令和2年度	- 人	- 人	
			令和3年度	- 人	- 人	
			令和4年度	- 人	- 人	
			令和5年度	- 人	- 人	
			令和6年度	- 人	- 人	
令和7年度	229 人	0 人	令和2年度	- 人	- 人	
			令和3年度	- 人	- 人	
			令和4年度	- 人	- 人	
			令和5年度	- 人	- 人	
			令和6年度	- 人	- 人	
			令和7年度	0 人	0 人	
合 計		0 人		0 人	0 人	

(注)・ 数字は、報告年度の5月1日現在の数字を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)

- ・ 各対象年度の在学者数については、対象年度の人数を記入してください。
- ・ 内訳については、退学した学生が入学した年度ごとに記入してください。また、留学生数欄の人数については、退学者数の内数を記入してください。
- ・ 在学者数、退学者数には編入学生や転入学生、転科生も含めて記入してください。
- ・ 「主な退学理由」は、下の項目を参考に記入してください。その際、「修学意欲の低下 (○人)」というように、その人数も含めて記入してください。
(記入項目例) ・修学意欲の低下 ・学力不足 ・他の教育機関への入学・転学 ・海外留学
・就職 ・学生個人の心身に関する事情 ・家庭の事情 ・除籍 ・その他

(5) - ⑤ 調査対象学部等の年度ごとの退学者の割合

【令和2年度】

$$\frac{\text{令和2年度の退学者数(a)}}{\text{令和2年度の在学者数(a+b)}} = \frac{-}{\#VALUE!} = \boxed{-} \%$$

【令和3年度】

$$\frac{\text{令和3年度の退学者数(a)}}{\text{令和3年度の在学者数(a+b)}} = \frac{-}{\#VALUE!} = \boxed{-} \%$$

【令和4年度】

$$\frac{\text{令和4年度の退学者数(a)}}{\text{令和4年度の在学者数(a+b)}} = \frac{-}{\#VALUE!} = \boxed{-} \%$$

【令和5年度】

$$\frac{\text{令和5年度の退学者数(a)}}{\text{令和5年度の在学者数(a+b)}} = \frac{-}{\#VALUE!} = \boxed{-} \%$$

【令和6年度】

$$\frac{\text{令和6年度の退学者数(a)}}{\text{令和6年度の在学者数(a+b)}} = \frac{-}{\#VALUE!} = \boxed{-} \%$$

【令和7年度】

$$\frac{\text{令和7年度の退学者数(a)}}{\text{令和7年度の在学者数(a+b)}} = \frac{0}{229} = \boxed{0} \%$$

(注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

2 授業科目の概要

<システム工学部 システム工学科>

(1) -① 授業科目表

【認可時又は届出時】

科目 区分	授業科目の名称	配 年 次	主要 授業 科目	単位数			基幹教員等の配置					基 幹 教 員 以 外 の 教 員 (助 手 を 除 く)
				必 修	選 択	自 由	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手	
実践 教育 科目	システム工学リテラシー	1前			1		7	3	1			
	コンピュータリテラシー	1前			2			1				
	テクニカルライティング1	1前			2							3
	テクニカルライティング2	1後			2							3
	テクニカルコミュニケーション1	2前			2		1		1			1
	テクニカルコミュニケーション2	2後			2		1		1			1
	キャリアプランニング	2前			2							2
	キャリアデザイン1	2後			1							1
	キャリアデザイン2	3前			1							1
	企業研究	3通			2							1
	実践特別科目	3後			2		1					
	実践教育科目計(11科目)	—	—	0	19	0	9	4	2	0	0	6
総合 教育 科目	人文科学	教養入門ゼミ	1前		2							3
		文学	1前		2							1
		哲学	1前		2							1
		論理学	1前		2							1
		地理学	1前		2							1
		社会思想史	1前		2							1
		小計(5科目)	—	—	0	12	0	0	0	0	0	7
	社会科学	日本国憲法	1後		2							1
		現代の政治	1後		2							1
		経済学	1後		2							1
		近代史	1後		2							1
		心理学	1後		2							1
		小計(5科目)	—	—	0	10	0	0	0	0	0	5
	自然科学	物質科学	1前		2							1
		宇宙科学	1前		2							1
		環境科学	1前		2							2
		生命科学	1前		2							1
		現代数学入門	1前		2							1
		データサイエンスの基礎	1前		2							2
		小計(6科目)	—	—	0	12	0	0	0	0	0	8
	学際領域	平和学	1前		2							2
		時事問題	1後		2							1
		外国の社会と文化	1後		2							1
		倫理学	1後		2							1
		科学技術史	1後		2							2
		小計(5科目)	—	—	0	10	0	0	0	0	0	7
	日本文化	日本事情1	1前		2							1
		日本事情2	1後		2							1
		日本の社会と文化1	1前		2							1
		日本の社会と文化2	1後		2							1
		小計(4科目)	—	—	0	8	0	0	0	0	0	2
	人間教育	教育原理	1後		2							1
		教育心理学	1前		2							2
		道德教育の理論と方法	2後		2							2
		人権教育	2後		2							1
		生涯学習論	2前		2							3
		小計(5科目)	—	—	0	10	0	0	0	0	0	5
	教養教育科目計(31科目)		—	—	0	62	0	0	0	0	0	32

【令和7年度】

科目 区分	授業科目の名称	配 年 次	主要 授業 科目	単位数			基幹教員等の配置					基 幹 教 員 以 外 の 教 員 (助 手 を 除 く)
				必 修	選 択	自 由	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手	
実践 教育 科目	システム工学リテラシー	1前			1		18	4	3			
	コンピュータリテラシー	1前			2		1	1	1			2
	テクニカルライティング1	1前			2		18	5	4			7
	テクニカルライティング2	1後			2		18	5	4			7
	テクニカルコミュニケーション1	2前			2		1		2			0
	テクニカルコミュニケーション2	2後			2		1		2			0
	キャリアプランニング	2前			2							2
	キャリアデザイン1	2後			1							1
	キャリアデザイン2	3前			1							1
	企業研究	3通			2							1
	実践特別科目	3後			2		1					
	実践教育科目計(11科目)	—	—	0	19	0	18	5	4	0	0	11
総合 教育 科目	人文科学	教養入門ゼミ	1前・後		2				1			9
		文学	1前・後		2							1
		哲学	1後		2							1
		論理学	1後		2							1
		地理学	1前		2							1
		社会思想史	1前・後		2							1
		小計(5科目)	—	—	0	12	0	0	0	1	0	12
	社会科学	日本国憲法	1前・後		2							1
		現代の政治	1後		2							1
		経済学	1前・後		2							1
		近代史	1前		2							1
		心理学	1前・後		2							2
		小計(5科目)	—	—	0	10	0	0	0	0	0	6
	自然科学	物質科学	1前・後		2							2
		宇宙科学	1前		2							1
		環境科学	1後		2							2
		生命科学	1後		2							1
		現代数学入門	1前		2							1
		データサイエンスの基礎	1前・後		2							2
		小計(6科目)	—	—	0	12	0	0	0	0	0	9
	学際領域	平和学	1前・後		2							5
		時事問題	1後		2							1
		外国の社会と文化	1前・後		2							1
		倫理学	1後		2							1
		科学技術史	1前・後		2							2
		小計(5科目)	—	—	0	10	0	0	0	0	0	10
	日本文化	日本事情1	1前		2							2
		日本事情2	1後		2							2
		日本の社会と文化1	1前		2							1
		日本の社会と文化2	1後		2							1
		小計(4科目)	—	—	0	8	0	0	0	0	0	4
	人間教育	教育原理	1後		2							1
		教育心理学	1前		2							1
		道德教育の理論と方法	2後		2							2
		人権教育	2後		2							1
		生涯学習論	2前		2							3
		小計(5科目)	—	—	0	10	0	0	0	0	0	4
	教養教育科目計(31科目)		—	—	0	62	0	0	0	1	0	34

科目 区分			授業科目の名称	配 当 年 次	主要 授業 科目	単位数			基幹教員等の配置					基 幹 教 員 以 外 の 教 員 (助 手 を 除 く)
						必 修	選 択	自 由	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手	
総合 教育 科目	言語 文化 科目	英 語	英語(Listening&Speaking) 1	1前			1							3
			英語(Listening&Speaking) 2	1後			1							3
			英語(Listening&Speaking) 3	2前			1							4
			英語(Listening&Speaking) 4	2後			1							4
			TOEIC上級(Listening) 1	2前			1							1
			TOEIC上級(Listening) 2	2後			1							1
			英語(Reading&Writing) 1	1前			1							3
			英語(Reading&Writing) 2	1後			1							3
			英語(Reading&Writing) 3	2前			1							3
			英語(Reading&Writing) 4	2後			1							3
			TOEIC上級(Reading) 1	2前			1							1
			TOEIC上級(Reading) 2	2後			1							1
			英語総合(上級) 1	3前			1							1
			英語総合(上級) 2	3後			1							1
			英語海外研修	2通			2							2
			小計(15科目)	—	—	0	16	0	0	0	0	0	0	13
		初 修 外 国 語	初修外国語入門1	1前			1							3
			初修外国語入門2	1後			1							3
			初修外国語初級1	2前			1							3
			初修外国語初級2	2後			1							3
			初修外国語総合1	3前			1							2
			初修外国語総合2	3後			1							2
			初修外国語海外研修	2通			2							1
			小計(7科目)	—	—	0	8	0	0	0	0	0	0	6
		日 本 語	日本語読解1	1前			1							1
			日本語読解2	1後			1							1
			日本語作文1	1前			1							2
			日本語作文2	1後			1							2
			上級日本語読解1	2前			1							1
			上級日本語読解2	2後			1							1
			上級日本語作文1	2前			1							2
			上級日本語作文2	2後			1							2
			小計(8科目)	—	—	0	8	0	0	0	0	0	0	6
		言語文化科目計(30科目)		—	—	0	32	0	0	0	0	0	0	25
	身 体 科 学 科 目	スポーツ科学実習1	1前				1							1
		スポーツ科学実習2	1後				1							1
		スポーツ科学	2前				2							1
		運動科学	2後				2							3
		小計(4科目)	—	—	0	6	0	0	0	0	0	0	0	4
	総合教育科目計(65科目)			—	—	0	100	0	0	0	0	0	0	59

科目 区分			授業科目の名称	配 当 年 次	主要 授業 科目	単位数			基幹教員等の配置					基 幹 教 員 以 外 の 教 員 (助 手 を 除 く)
						必 修	選 択	自 由	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手	
総合 教育 科目	言語 文化 科目	英 語	英語(Listening&Speaking) 1	1前			1							7
			英語(Listening&Speaking) 2	1後			1							7
			英語(Listening&Speaking) 3	2前			1							4
			英語(Listening&Speaking) 4	2後			1							4
			TOEIC上級(Listening) 1	2前			1							1
			TOEIC上級(Listening) 2	2後			1							1
			英語(Reading&Writing) 1	1前			1							9
			英語(Reading&Writing) 2	1後			1							9
			英語(Reading&Writing) 3	2前			1							3
			英語(Reading&Writing) 4	2後			1							3
			TOEIC上級(Reading) 1	2前			1							1
			TOEIC上級(Reading) 2	2後			1							1
			英語総合(上級) 1	3前			1							1
			英語総合(上級) 2	3後			1							1
			英語海外研修	2通			2							2
			小計(15科目)	—	—	0	16	0	0	0	0	0	0	25
		初 修 外 国 語	初修外国語入門1	1前			1							19
			初修外国語入門2	1後			1							19
			初修外国語初級1	2前			1							3
			初修外国語初級2	2後			1							3
			初修外国語総合1	3前			1							2
			初修外国語総合2	3後			1							2
			初修外国語海外研修	2通			2							1
			小計(7科目)	—	—	0	8	0	0	0	0	0	0	22
		日 本 語	日本語読解1	1前			1							3
			日本語読解2	1後			1							3
			日本語作文1	1前			1							5
			日本語作文2	1後			1							5
			上級日本語読解1	2前			1							1
			上級日本語読解2	2後			1							1
			上級日本語作文1	2前			1							2
			上級日本語作文2	2後			1							2
			小計(8科目)	—	—	0	8	0	0	0	0	0	0	10
		言語文化科目計(30科目)		—	—	0	32	0	0	0	0	0	0	52
	身 体 科 学 科 目	スポーツ科学実習1	1前				1							5
		スポーツ科学実習2	1後				1							5
		スポーツ科学	2前				2							1
		運動科学	2後				2							3
		小計(4科目)	—	—	0	6	0	0	0	0	0	0	0	9
	総合教育科目計(65科目)			—	—	0	100	0	0	0	0	0	0	96

科目 区分	授業科目の名称	配 当 年 次	主要 授業 科目	単位数			基幹教員等の配置					基幹 教員以外 の教員 (助手を除く)
				必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
専門教育科目	専門基礎（数学）	工学のための数学入門	1前		1		1					
		基礎数学	1前		3							3
		解析学1	1前・後		2							3
		解析学2	1後・2前		2							3
		解析学3	2前		2							1
		代数学1	1前・後		2							2
		代数学2	1後・2前		2							2
		代数学3	2前		2							1
		幾何学1	2前		2							1
		幾何学2	2後		2							1
専門基礎科目	専門基礎（物理・化学）	数学演習1	1前・後		1							2
		数学演習2	1後・2前		1							3
		確率と統計	2前		2			1				
		基礎工業数学	2前		2							1
		工業数学1	2前		2							1
		工業数学2	2後		2							1
		応用数学1	2後		2							1
		応用数学2	3前		2							1
		小計(18科目)	—	—	0	34	0	1	1	0	0	7
		工学のための物理入門	1前		2		1					
専門基礎科目	システム工学の基礎	基礎物理学	1前		2							3
		物理学1	1前・後		2							3
		物理学2	1後・2前		2							3
		化学1	1後		2							3
		化学1演習	1後		2							2
		化学2	2前		2							1
		小計(7科目)	—	—	0	14	0	1	0	0	0	7
		入門ゼミナール	1前	○	1		20	5	3			
		C言語演習	1後		2							1
		Python基礎演習	2前		2		3					1
専門基礎科目	機械・交通分野の基礎	Python応用演習	2後		2		1					1
		アルゴリズムとデータ構造	2後		2							1
		AI入門	2前		2		2					
		ビッグデータ解析	2前		2		1					
		電気・電子工学	2後		2		1					
		制御工学1	2後	○	2		1	1				1
		制御工学2	3前	○	2		1	1				1
		制御工学3	3後		2		2	1				
		IoTセンシング概論	1後		2		1					
		計測とセンシング	3前		2		2					
専門基礎科目	電気電子・情報分野の基礎	ロボット設計製作	3通		2		1					
		スマートハウス栽培	3前		2		1					1
		ロボティクス	3後		2		1					
		人間－自動車システム論	3後		2		1					
		カーエレクトロニクス	2後		2		1					
		小計(18科目)	—	—	1	34	0	20	5	3	0	4
		工業力学1	1前		2		4		1			
		工業力学2	1後		2		2	1				1
		材料力学1	1後	○	2		4					
		材料力学2	2前		2		2					
専門基礎科目	電気電子・情報分野の基礎	流体力学1	2前	○	2		3	1				
		流体力学2	2後		2		1					1
		熱力学1	2前	○	2		3					
		熱力学2	2後		2		1					1
		機械力学1	2後	○	2		2	1				
		機械力学2	3前		2		1					
		小計(10科目)	—	—	0	20	0	8	2	1	0	3
		電気と数学	1後		2		1					
		情報と数学	2前		2		1					
		電気工学	2前		2		1					
専門教育科目	電気電子・情報分野の基礎	回路の基礎	1前	○	2		2	1				
		電気回路1	1後	○	2		2					1
		電気回路2	2前		2		2					
		線形回路論	2後		2		1					
		基礎電磁気学1	1後	○	2		1	1	1			
		基礎電磁気学2	2前		2		2		1			
		電磁気学1	2後		2		1		1			
		電磁気学2	3前		2		1					
		計算機工学概論	1後	○	2		2					
		論理回路	2後		2		1					1
専門教育科目	電気電子・情報分野の基礎	基礎電子回路	2後		2		2					
		アナログ電子回路	3前		2		1					
		ディジタル回路	3前		2							1
		電子デバイス	2前		2			1				
		電気電子計測	2前		2		1					1
		小計(18科目)	—	—	0	36	0	7	2	1	0	2

科目 区分			授業科目の名称	配 当 年 次	主要 授業 科目	単位数			基幹教員等の配置					基幹 教員以外 の教員 (助手を除く)
						必 修	選 択	自 由	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手	
専門 教育 科目	専門基礎 (数学)	工学のための数学入門	1前		1		4	1	1				2	
		基礎数学	1前		3								7	
		解析学1	1前・後		2								6	
		解析学2	1後・2前		2								2	
		解析学3	2前		2								1	
		代数学1	1前・後		2								5	
		代数学2	1後・2前		2								2	
		代数学3	2前		2								1	
		幾何学1	2前		2								1	
		幾何学2	2後		2								1	
		数学演習1	1前・後		1								2	
		数学演習2	1後・2前		1								1	
		確率と統計	2前		2		1							
		基礎工業数学	2前		2								1	
		工業数学1	2前		2								1	
		工業数学2	2後		2								1	
		応用数学1	2後		2								1	
		応用数学2	3前		2								1	
		小計(18科目)	—	—	0	34	0	4	2	1	0	0		11
		専門基礎 (物理・化学)	工学のための物理入門	1前		2		4	1	1				2
	基礎物理学		1前		2								6	
	物理学1		1前・後		2								5	
	物理学2		1後・2前		2								2	
	化学1		1後		2								4	
	化学1演習		1後		2								3	
	化学2		2前		2								1	
	小計(7科目)		—	—	0	14	0	4	1	1	0	0		15
	システム工学の基礎	入門ゼミナール	1前	○	1		19	5	3					
		C言語演習	1後		2								3	
		Python基礎演習	2前		2		3						1	
		Python応用演習	2後		2		1						1	
		アルゴリズムとデータ構造	2後		2								1	
		AI入門	2前		2		2							
		ビッグデータ解析	2前		2		1							
		電気・電子工学	2後		2		1							
		制御工学1	2後	○	2		1	1					1	
		制御工学2	3前	○	2		1	1					1	
		制御工学3	3後		2		2	1						
		IoTセンシング概論	1後		2		2							
		計測とセンシング	3前		2		2							
		ロボット設計製作	3通		2		1							
		スマートハウス栽培	3前		2		1						1	
		ロボティクス	3後		2		1							
		人間－自動車システム論	3後		2		1							
		カーエレクトロニクス	2後		2		1							
	小計(18科目)	—	—	1	34	0	19	5	3	0	0		5	
	機械・交通分野の基礎	工業力学1	1前		2		4		1					
		工業力学2	1後		2		2	1					1	
		材料力学1	1後	○	2		4						1	
		材料力学2	2前		2		2							
流体力学1		2前	○	2		3	1							
流体力学2		2後		2		1						1		
熱力学1		2前	○	2		3								
熱力学2		2後		2		1						1		
機械力学1		2後	○	2		2	1							
機械力学2		3前		2		1								
小計(10科目)		—	—	0	20	0	8	2	1	0	0		3	
電気電子・情報分野の基礎		電気と数学	1後		2		1	1						
	情報と数学	2前		2		1								
	電気工学	2前		2		1								
	回路の基礎	1前・後	○	2		2	1							
	電気回路1	1後	○	2		2						1		
	電気回路2	2前		2		2								
	線形回路論	2後		2		1								
	基礎電磁気学1	1後	○	2		1	1	1						
	基礎電磁気学2	2前		2		2		1						
	電磁気学1	2後		2		1		1						
	電磁気学2	3前		2		1								
	計算機工学概論	1後	○	2		2								
	論理回路	2後		2		1						1		
	基礎電子回路	2後		2		2								
	アナログ電子回路	3前		2		1								
	ディジタル回路	3前		2		2						1		
	電子デバイス	2前		2				1						
	電気電子計測	2前		2		1						1		
小計(18科目)	—	—	0	36	0	8	2	1	0	0		2		

科目区分			授業科目の名称	配当年次	主要授業科目	単位数			基幹教員等の配置					基幹教員以外の教員 (助手を除く)
						必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
専門基礎科目	実験・実習・演習	製図入門	1前				2							1
		製図	2前				2		2	2				
		機械設計製作入門	1後				2		1					1
		デジタル機械設計製作	2後				2		1					2
		機械設計製作実習	2後				2		1	1				1
		交通機械基礎実習	1前				2				1			5
		自動車工学実習1	2前				4				1			8
		自動車工学実習2	2後				4				1			7
		自動車工学実習3	3後				4				1			6
		鉄道工学フィールドワーク	3通				1			1				
		交通機械実験・実習	3前				2		4	2				2
		機械工学実験	3前				2		6					
		電気電子情報創造演習	1前	○			1		2					1
		電気電子情報基礎演習1	1後				2		1	2				1
		電気電子情報基礎演習2	2前				2		1					
		電気電子情報工学基礎実験	2後				2		2					4
		電気電子工学実験	3前				2		2		1			
		電子情報工学実験	3前				2		1					4
		小計(18科目)	—	—	0	40	0	17	5	2	0	0		21
		専門基礎科目計 (89科目)	—	—	1	178	0	20	5	3	0	0		35
専門教育科目	機械・交通分野の応用	機械製作法1	2前				2		1					
		機械製作法2	2後				2		1					
		機械材料工学	1後				2		1	1				
		金属凝固学	3前				2		1					
		材料強度学	3前				2			1				
		先端複合材料	3後				2		1					
		機械要素	2前				2							1
		機構学	2後				2							1
		トライボロジー	3前				2				1			
		伝熱工学	3前				2							1
		カーボンフリーエネルギー学	3前				2		1					
		ピークルエネルギー工学	3後				2		1					
		先端構造デザインと防災	3前				2		1					
		プロダクトデザイン	3後				2							1
		自動車構造論	1後				2		2					1
		自動車技術論	3前				2							2
		自動車整備工学	3後				2							1
		交通原動機学1	2後				2		1					
		交通原動機学2	3前				2		1					
		自動車運動制御論	3前				2		1					
		自動車運動力学	3後				2		1					
		車体設計論	3後				2							1
		基礎鉄道工学	1前				2			1				
		鉄道設計	2前				2							1
		次世代鉄道技術	3後				2		1					1
		鉄道保守	3前				2		1	1				1
		鉄道設備	3後				2			1				
		交通システム工学	3後				2							1
		交通機械論	3前				2		1					
		交通機械流れ学	2後				2		1					
		交通環境工学	3後				2			1				
		交通機械空気力学	3後				2		1					
		交通ダイナミカルシステム論	3前				2		1					
		自動二輪工学	1後				2		1					
		宇宙開発入門ゼミナール	1後				2		1					
		航空宇宙工学	3前				2		2					
		船舶工学	3前				2							1
		生体力学	1後				2							1
		医工学概論	2前				2							1
		再生医工学	2後				2							1
		バイオメカニクス	3後				2			1				
		福祉工学概論	3前				2			1				
		非破壊検査1	3前				2							1
		非破壊検査2	3後				2							1
		小計(44科目)	—	—	0	88	0	11	3	2	0	0		12

科目区分			授業科目の名称	配当年次	主要授業科目	単位数			基幹教員等の配置					基幹教員以外の教員 (助手を除く)
						必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
専門基礎科目	実験・実習・演習	製図入門	1前				2							2
		製図	2前				2			2	2			
		機械設計製作入門	1後				2		1	1				7
		デジタル機械設計製作	2後				2		1					2
		機械設計製作実習	2後				2		1	1				1
		交通機械基礎実習	1前				2				1			7
		自動車工学実習1	2前				4				1			8
		自動車工学実習2	2後				4				1			7
		自動車工学実習3	3後				4				1			6
		鉄道工学フィールドワーク	3通				1				1			
		交通機械実験・実習	3前				2		4	2				2
		機械工学実験	3前				2		5					
		電気電子情報創造演習	1前	○			1		2					1
		電気電子情報基礎演習1	1後				2		1	2				5
		電気電子情報基礎演習2	2前				2		1					
		電気電子情報工学基礎実験	2後				2		2					4
		電気電子工学実験	3前				2		2		1			
		電子情報工学実験	3前				2		1					4
		小計(18科目)	—	—	0	40	0	17	5	2	0	0		31
		専門基礎科目計 (89科目)	—	—	1	178	0	19	5	3	0	0		57
専門教育科目	機械・交通分野の応用	機械製作法1	2前				2		1					
		機械製作法2	2後				2		1					
		機械材料工学	1後				2		2	1				1
		金属凝固学	3前				2		1					
		材料強度学	3前				2			1				
		先端複合材料	3後				2		1					
		機械要素	2前				2							1
		機構学	2後				2							1
		トライボロジー	3前				2				1			
		伝熱工学	3前				2							1
		カーボンフリーエネルギー学	3前				2		1					
		ピークルエネルギー工学	3後				2		1					
		先端構造デザインと防災	3前				2		1					
		プロダクトデザイン	3後				2							1
		自動車構造論	1後				2		2					1
		自動車技術論	3前				2							2
		自動車整備工学	3後				2							1
		交通原動機学1	2後				2		1					
		交通原動機学2	3前				2		1					
		自動車運動制御論	3前				2		1					
		自動車運動力学	3後				2		1					
		車体設計論	3後				2							1
		基礎鉄道工学	1前				2			1				1
		鉄道設計	2前				2							1
		次世代鉄道技術	3後				2		1					1
		鉄道保守	3前				2		1	1				1
		鉄道設備	3後				2			1				
		交通システム工学	3後				2							1
		交通機械論	3前				2		1					
		交通機械流れ学	2後				2		1					
		交通環境工学	3後				2			1				
		交通機械空気力学	3後				2		1					
		交通ダイナミカルシステム論	3前				2		1					
		自動二輪工学	1後				2		1					
		宇宙開発入門ゼミナール(未開講)	1後				2		1					
		航空宇宙工学	3前				2		1					
		船舶工学	3前				2							1
		生体力学	1前				2							1
		医工学概論	2前				2							1
		再生医工学	2後				2							1
		バイオメカニクス	3後				2				1			
		福祉工学概論	3前				2				1			
		非破壊検査1	3前				2							1
		非破壊検査2	3後				2							1
		小計(44科目)	—	—	0	88	0	9	3	2	0	0		14

科目 区分			授業科目の名称	配 当 年 次	主要 授業 科目	単位数			基幹教員等の配置					基 幹 教 員 以 外 の 教 員 (助 手 を 除 く)	
						必 修	選 択	自 由	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手		
専門教育科目	専門 応用 科目	電 気 電 子 ・ 情 報 分 野 の 応 用	発変電工学	2後			2								1
			送配電工学	3前			2		1						
			電気機器工学	3後			2								1
			電気応用工学	3後			2		1						
			電子物性論	2後			2								1
			電気電子材料	3前			2					1			
			半導体工学	3後			2					1			
			パワーエレクトロニクス	4前			2		1						
			デジタル信号処理	3後			2								1
			集積電子回路	3後			2		1						
			光・電磁波工学	3後			2								1
			光エレクトロニクス	4前			2								1
			情報通信工学	2後			2				1				
			データベース工学	3前			2		1						
			情報ネットワーク	3後			2				1				
			情報通信機器	4前			2								1
			情報理論	3前			2				1				
			AI・機械学習	3後			2		1						
			情報メディア工学	3後			2		1						
			情報セキュリティ	4前			2				1				
			AIプログラミング	3前			2				1				
			組込システム	3後			2								1
	小計(22科目)			—	—	0	44	0	5	1	1	0	0	3	
	専門応用科目計(66科目)			—	—	0	132	0	16	4	3	0	0	15	
	専門 総合 科目		工業英語A	3前			2				1				
			工業英語B	3後			2				1				
			工業英語C	4前			2				1				
			技術者倫理	3後			2			1					
			安全工学と工学倫理	3後			2		1						
			産業財産権	3前			2								1
			電波・通信事業法規	4前			2								1
			電気設備工学特別講義	2前			2		1						
			電気電子工学特別講義	3前			2		1						
			電力工学特別講義	3後			2		1						
			システム工学ゼミナール	3後	○	2		18	5	3					
			卒業研究	4通	○	4		20	5	3					
			システム工学総合演習	4前			2		2						
	専門総合科目計(13科目)			—	—	6	22	0	20	5	3	0	0	2	
	専門教育科目計(168科目)			—	—	7	332	0	20	5	3	0	0	45	
教 職 課 程 の 設 置 に よ り 開 設 す る 授 業 科 目		職業指導	3通				4							1	
		情報と職業	3通				4							1	
		数学科教育法1	2前				2							2	
		数学科教育法2	2後				2							2	
		数学科教育法3	3前				2							1	
		数学科教育法4	3後				2							1	
		技術科教育法1	2前				2							1	
		技術科教育法2	2後				2							1	
		技術科教育法3	3前				2							1	
		技術科教育法4	3後				2							1	
		情報科教育法1	3前				2							1	
		情報科教育法2	3後				2							1	
		工業科教育法1	3前				2							1	
		工業科教育法2	3後				2							1	
		教職入門	1前				2							3	
		教育制度論	2前				2							1	
		特別支援教育概論	2後				2							2	
		教育課程論	3前				2							1	
		特別活動及び総合的な学習の時間の指導法	3後				2							2	
		教育方法論	1後				2							3	
		教育とICT活用	3通				1							1	
		生徒指導・進路指導論	2前				2							1	
		教育相談の理論と方法	2後				2							1	
		教育実習事前指導	3通				2							5	
		教育実習1	4前				2							5	
		教育実習2	4前				2							5	
		学校体験活動	3後				2							5	
		教職実践演習(中・高)	4後				2							5	
		教職課程の設置により 開設する授業科目計(28科目)			—	—	0	0	59	0	0	0	0	0	12
		合計(272科目)			—	—	7	451	59	20	5	3	0	0	104
	卒業要件及び履修方法														
	在学中に124 単位以上を修得しなければならない。 (履修科目の登録の上限:48単位(年間))														
【フィールド教育科目】 必修、選択を合わせて10単位とする。10単位を超えて修得した単位は、 専門教育科目の選択科目として取り扱う。															
【総合教育科目】 卒業要件単位数は、教養教育科目、言語文化科目の英語より4単位以上 および身体科学科目を合わせて、20単位以上とする。 なお、留学生は、教養教育科目の日本文化より8単位、言語文化科目の 日本語より8単位および身体科学科目を合わせて20単位以上とし、英語の 単位を修得しなくてもよい。 教養教育科目の日本文化および言語文化科目の日本語の12科目は、 留学生のみ履修可能であり、留学生はこれらを必ず履修しなければならない。															
【専門教育科目】 ・必修、選択必修及び選択を合わせて、94単位以上とする。 ・基礎科目は、「基礎数学および演習」「代数学1」「解析学1」「数学演習1」 から4単位以上、「幾何学1」「幾何学2」「確率論」「統計学」から 4単位以上とする。 ・専門科目は、システム系科目の2年次開講科目(10科目)から4単位以上、 メディア系科目の2年次開講科目(7科目)から4単位以上、PBL科目から 14単位以上(必修2単位)とする。															

科目 区分			授業科目の名称	配 当 年 次	主要 授業 科目	単位数			基幹教員等の配置				基 幹 教 員 以 外 の 教 員 (助 手 を 除 く)		
						必 修	選 択	自 由	教 授	准 教 授	講 師	助 教		助 手	
専門教育科目	専門 応用 科目	電 気 電 子 ・ 情 報 分 野 の 応 用	発変電工学	2後			2							1	
			送配電工学	3前			2		1						
			電気機器工学	3後			2								1
			電気応用工学	3後			2		1						
			電子物性論	2後			2								1
			電気電子材料	3前			2					1			
			半導体工学	3後			2					1			
			パワーエレクトロニクス	4前			2		1						
			デジタル信号処理	3後			2								1
			集積電子回路	3後			2		1						
			光・電磁波工学	3後			2								1
			光エレクトロニクス	4前			2								1
			情報通信工学	2後			2				1				
			データベース工学	3前			2		1						
			情報ネットワーク	3後			2				1				
			情報通信機器	4前			2								1
			情報理論	3前			2				1				
			AI・機械学習	3後			2		1						
			情報メディア工学	3後			2		1						
			情報セキュリティ	4前			2				1				
			AIプログラミング	3前			2		1						
			組込システム	3後			2								1
	小計(22科目)			—	—	0	44	0	5	1	1	0	0	3	
	専門応用科目計(66科目)			—	—	0	132	0	14	4	3	0	0	18	
	専門 総合 科目		工業英語A	3前			2				1				
			工業英語B	3後			2					1			
			工業英語C	4前			2					1			
			技術者倫理	3後			2				1				
			安全工学と工学倫理	3後			2		1						
			産業財産権	3前			2								1
			電波・通信事業法規	4前			2								1
			電気設備工学特別講義	2前			2		1						
			電気電子工学特別講義	3前			2		1						
			電力工学特別講義	3後			2		1						
			システム工学ゼミナール	3後	○	2		19	5	4					
			卒業研究	4通	○	4		19	5	4					
			システム工学総合演習	4前			2		2						
	専門総合科目計(13科目)			—	—	6	22	0	19	5	4	0	0	2	
	専門教育科目計(168科目)			—	—	7	332	0	19	5	4	0	0	69	
教職課程 の 設 置 に よ り 開 設 す る 授 業 科 目		職業指導	3通				4							1	
		情報と職業	3通				4							1	
		数学科教育法1	2前				2							2	
		数学科教育法2	2後				2							2	
		数学科教育法3	3前				2							1	
		数学科教育法4	3後				2							1	
		技術科教育法1	2前				2							1	
		技術科教育法2	2後				2							1	
		技術科教育法3	3前				2							1	
		技術科教育法4	3後				2							1	
		情報科教育法1	3前				2							1	
		情報科教育法2	3後				2							1	
		工業科教育法1	3前				2							1	
		工業科教育法2	3後				2							1	
		教職入門	1前				2							1	
		教育制度論	2前				2							1	
		特別支援教育概論	2後				2							2	
		教育課程論	3前				2							1	
		特別活動及び総合的な学習の時間の指導法	3後				2							2	
		教育方法論	1後				2							2	
		教育とICT活用	3通				1							1	
		生徒指導・進路指導論	2前				2							1	
		教育相談の理論と方法	2後				2							1	
		教育実習事前指導	3通				2							5	
		教育実習1	4前				2							5	
		教育実習2	4前				2							5	
		学校体験活動	3後				2							5	
		教職実践演習(中・高)	4後				2							5	
		教職課程の設置により 開設する授業科目計(28科目)			—	—	0	0	59	0	0	0	0	0	12
		合計(272科目)			—	—	7	451	59	19	5	4	0	0	163
		卒業要件及び履修方法													
	在学中に124 単位以上を修得しなければならない。 (履修科目の登録の上限:48単位(年間))														
【フィールド教育科目】 必修、選択を合わせて10単位とする。10単位を超えて修得した単位は、 専門教育科目の選択科目として取り扱う。															
【総合教育科目】 卒業要件単位数は、教養教育科目、言語文化科目の英語より4単位以上 および身体科学科目を合わせて、20単位以上とする。 なお、留学生は、教養教育科目の日本文化より8単位、言語文化科目の 日本語より8単位および身体科学科目を合わせて20単位以上とし、英語の 単位を修得しなくてもよい。 教養教育科目の日本文化および言語文化科目の日本語の12科目は、 留学生のみ履修可能であり、留学生はこれらを必ず履修しなければならない。															
【専門教育科目】 必修、選択必修及び選択を合わせて、94単位以上とする。 ・基礎科目は、「基礎数学および演習」「代数学1」「解析学1」「数学演習1」 から4単位以上、「幾何学1」「幾何学2」「確率論」「統計学」から 4単位以上とする。 ・専門科目は、システム系科目の2年次開講科目(10科目)から4単位以上、 メディア系科目の2年次開講科目(7科目)から4単位以上、PBL科目から 14単位以上(必修2単位)とする。															

- (注) ・ 報告年度の 5 月 1 日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
- ・ 認可申請書又は設置届出書の様式第 2 号 (その 2 の 1) に準じて作成してください。
- なお、設置認可時又は届出時、改正前大学設置基準 (令和 4 年 10 月 1 日施行前) に基づき、対象学部等を設置している場合、改正後大学設置基準等 (令和 4 年 10 月 1 日施行) の適用以前については、改正前様式第 2 号 (その 2 の 1) に準じて作成してください。
- ・ 各欄の作成方法は「大学の設置等に係る提出書類作成の手引」の「教育課程等の概要」を確認してください。
 - ・ 「基幹教員等の配置」欄は、大学院の研究科又は研究科の専攻の場合は、「専任教員等の配置」としてください。
 - ・ 「基幹教員等の配置」欄の「基幹教員以外の教員 (助手を除く)」は、大学院の研究科又は研究科の専攻の場合は、「専任教員以外の教員 (助手を除く)」としてください。
 - ・ 「認可時又は届出時」には設置認可時又は届出時の授業科目全て (基幹教員 (大学院の研究科又は研究科の専攻の場合は「専任教員」) 以外の教員 (助手を除く) (改正後大学設置基準等の適用以前は兼任、兼任教員) が担当する科目を含む。) を黒字で記入してください。
- その上で、各年度については、**認可時又は届出時から変更となっている箇所は太字の赤字**としてください。
- なお、設置認可時又は届出時、改正前大学設置基準等 (令和 4 年 10 月 1 日施行前) に基づき、対象学部等を設置している場合、「認可時又は届出時」の「主要授業科目」欄は削除し、「基幹教員等の配置」欄は「専任教員等の配置」、「基幹教員以外の教員 (助手を除く)」欄は「兼任・兼担」としてください。その上で、各年度については、「基幹教員 (大学院の研究科又は研究科の専攻の場合は「専任教員」)」数は、認可時又は届出時の「専任教員」数との比較において変更となっている箇所、「基幹教員以外の教員 (助手を除く) (大学院の研究科又は研究科の専攻の場合は「専任教員以外の教員 (助手を除く)」)」数は、認可時又は届出時の「兼任・兼担」数との比較において変更となっている箇所を太字の赤字としてください。
- (専任教員から基幹教員に変更したことをもって太字の赤字とする必要はありません。)
- ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目についても科目名の後ろに「(未開講)」として記入してください。
 - ・ 1 ページ目には認可時又は届出時と報告年度 2 つの表を記入してください。
 - ・ 不要な年度 (令和 6 年度開設であれば令和 5 年度以前) の表は適宜削除してください。
(2 つの表が 1 ページに表示されるようにしてください。)
 - ・ 専門職大学等の場合、「実験、実習又は実技による授業科目」には「【※】」、「臨地実務実習」による授業科目には「【臨】」、「連携実務演習」による授業科目には「【連】」を授業科目の名称の右側に記入してください。
 - ・ 指定規則の改正により、新旧カリキュラムを並行して実施している場合は、旧カリキュラムについても記載してください。
その場合は、新カリキュラムを全て記載したのち、最後に記載欄を追加し、年度ごとに記載してください。
新旧がある年度については、その別がわかるように各年度の右側に (新) 又は (旧) と追記してください。
(例: 記載順) 【認可時又は届出時】→【令和 7 年度】(新)→【令和 6 年度】(新)→【令和 5 年度】→【令和 4 年度】→【令和 7 年度】(旧)→【令和 6 年度】(旧)

【令和7年度】
<div><div><div>・クラス編成の都合により、「システム工学リテラシー」の教員の配置を「基幹教員 教授7、基幹教員 准教授3、基幹教員 講師1」から「基幹教員 教授18、基幹教員 准教授4、講師3」に変更。</div><div>・クラス編成の都合により、「コンピュータリテラシー」の教員の配置を「基幹教員 准教授1」から「基幹教員 教授1、基幹教員 准教授1、基幹教員 講師1、基幹教員以外の教員2」に変更。</div><div>・クラス編成の都合により、「テクニカルライティング1」の教員の配置を「基幹教員以外の教員3」から「基幹教員 教授18、基幹教員 准教授5、基幹教員 講師4、基幹教員以外の教員7」に変更。</div><div>・クラス編成の都合により、「テクニカルライティング2」の教員の配置を「基幹教員以外の教員3」から「基幹教員 教授18、基幹教員 准教授5、基幹教員 講師4、基幹教員以外の教員7」に変更。</div><div>・クラス編成の都合により、「テクニカルコミュニケーション1」の教員の配置を「基幹教員 教授1、基幹教員 講師1、基幹教員以外の教員1」から「基幹教員 教授1、基幹教員 講師2」に変更。</div><div>・クラス編成の都合により、「テクニカルコミュニケーション2」の教員の配置を「基幹教員 教授1、基幹教員 講師1、基幹教員以外の教員1」から「基幹教員 教授1、基幹教員 講師2」に変更。</div><div>・時間割編成による調整のため、「教養入門ゼミ」の配当年次を「1前」から「1前・後」に変更。</div><div>・クラス編成の都合により、「教養入門ゼミ」の教員の配置を「基幹教員以外の教員3」から「基幹教員 講師1、基幹教員以外の教員9」に変更。</div><div>・時間割編成による調整のため、「文学」の配当年次を「1前」から「1前・後」に変更。</div><div>・時間割編成による調整のため、「哲学」の配当年次を「1前」から「1後」に変更。</div><div>・時間割編成による調整のため、「論理学」の配当年次を「1前」から「1後」に変更。</div><div>・時間割編成による調整のため、「社会思想史」の配当年次を「1前」から「1前・後」に変更。</div><div>・時間割編成による調整のため、「日本国憲法」の配当年次を「1後」から「1前・後」に変更。</div><div>・時間割編成による調整のため、「経済学」の配当年次を「1後」から「1前・後」に変更。</div><div>・時間割編成による調整のため、「近代史」の配当年次を「1後」から「1前」に変更。</div><div>・時間割編成による調整のため、「心理学」の配当年次を「1後」から「1前・後」に変更。</div><div>・クラス編成の都合により、「心理学」の教員の配置を「基幹教員以外の教員1」から「基幹教員以外の教員2」に変更。</div><div>・時間割編成による調整のため、「物質科学」の配当年次を「1前」から「1前・後」に変更。</div><div>・クラス編成の都合により、「物質科学」の教員の配置を「基幹教員以外の教員1」から「基幹教員以外の教員2」に変更。</div><div>・時間割編成による調整のため、「環境科学」の配当年次を「1前」から「1後」に変更。</div><div>・時間割編成による調整のため、「生命科学」の配当年次を「1前」から「1後」に変更。</div><div>・時間割編成による調整のため、「データサイエンスの基礎」の配当年次を「1前」から「1前・後」に変更。</div><div>・時間割編成による調整のため、「平和学」の配当年次を「1前」から「1前・後」に変更。</div><div>・クラス編成の都合により、「平和学」の教員の配置を「基幹教員以外の教員2」から「基幹教員以外の教員5」に変更。</div><div>・時間割編成による調整のため、「外国の社会と文化」の配当年次を「1後」から「1前・後」に変更。</div><div>・時間割編成による調整のため、「科学技術史」の配当年次を「1後」から「1前・後」に変更。</div><div>・クラス編成の都合により、「日本事情1」の教員の配置を「基幹教員以外の教員1」から「基幹教員以外の教員2」に変更。</div><div>・クラス編成の都合により、「日本事情2」の教員の配置を「基幹教員以外の教員1」から「基幹教員以外の教員2」に変更。</div><div>・クラス編成の都合により、「教育心理学」の教員の配置を「基幹教員以外の教員2」から「基幹教員以外の教員1」に変更。</div><div>・クラス編成の都合により、「英語 (Listening&Speaking) 1」の教員の配置を「基幹教員以外の教員3」から「基幹教員以外の教員7」に変更。</div><div>・クラス編成の都合により、「英語 (Listening&Speaking) 2」の教員の配置を「基幹教員以外の教員3」から「基幹教員以外の教員7」に変更。</div><div>・クラス編成の都合により、「英語 (Reading&Writing) 1」の教員の配置を「基幹教員以外の教員3」から「基幹教員以外の教員9」に変更。</div><div>・クラス編成の都合により、「英語 (Reading&Writing) 2」の教員の配置を「基幹教員以外の教員3」から「基幹教員以外の教員9」に変更。</div><div>・クラス編成の都合により、「初修外国語入門1」の教員の配置を「基幹教員以外の教員3」から「基幹教員以外の教員19」に変更。</div><div>・クラス編成の都合により、「初修外国語入門2」の教員の配置を「基幹教員以外の教員3」から「基幹教員以外の教員19」に変更。</div><div>・クラス編成の都合により、「日本語読解1」の教員の配置を「基幹教員以外の教員1」から「基幹教員以外の教員3」に変更。</div><div>・クラス編成の都合により、「日本語読解2」の教員の配置を「基幹教員以外の教員1」から「基幹教員以外の教員3」に変更。</div><div>・クラス編成の都合により、「日本語作文1」の教員の配置を「基幹教員以外の教員2」から「基幹教員以外の教員5」に変更。</div><div>・クラス編成の都合により、「日本語作文2」の教員の配置を「基幹教員以外の教員2」から「基幹教員以外の教員5」に変更。</div><div>・クラス編成の都合により、「スポーツ科学実習1」の教員の配置を「基幹教員以外の教員1」から「基幹教員以外の教員5」に変更。</div><div>・クラス編成の都合により、「スポーツ科学実習2」の教員の配置を「基幹教員以外の教員1」から「基幹教員以外の教員5」に変更。</div><div>・クラス編成の都合により、「工学のための数学入門」の教員の配置を「基幹教員 教授1」から「基幹教員 教授4、基幹教員 准教授1、基幹教員 講師1、基幹教員以外の教員2」に変更。</div><div>・クラス編成の都合により、「基礎数学」の教員の配置を「基幹教員以外の教員3」から「基幹教員以外の教員7」に変更。</div><div>・クラス編成の都合により、「解析学1」の教員の配置を「基幹教員以外の教員3」から「基幹教員以外の教員6」に変更。</div><div>・クラス編成の都合により、「解析学2」の教員の配置を「基幹教員以外の教員3」から「基幹教員以外の教員2」に変更。</div><div>・クラス編成の都合により、「代数学1」の教員の配置を「基幹教員以外の教員2」から「基幹教員以外の教員5」に変更。</div><div>・クラス編成の都合により、「数学演習2」の教員の配置を「基幹教員以外の教員3」から「基幹教員以外の教員1」に変更。</div><div>・クラス編成の都合により、「工学のための物理入門」の教員の配置を「基幹教員 教授1」から「基幹教員 教授4、基幹教員 准教授1、基幹教員 講師1、基幹教員以外の教員2」に変更。</div><div>・クラス編成の都合により、「基礎物理学」の教員の配置を「基幹教員以外の教員3」から「基幹教員以外の教員6」に変更。</div><div>・クラス編成の都合により、「物理学1」の教員の配置を「基幹教員以外の教員3」から「基幹教員以外の教員5」に変更。</div><div>・クラス編成の都合により、「物理学2」の教員の配置を「基幹教員以外の教員3」から「基幹教員以外の教員2」に変更。</div><div>・クラス編成の都合により、「化学1」の教員の配置を「基幹教員以外の教員3」から「基幹教員以外の教員4」に変更。</div><div>・クラス編成の都合により、「化学1演習」の教員の配置を「基幹教員以外の教員2」から「基幹教員以外の教員3」に変更。</div><div>・クラス編成の都合により、「入門ゼミナール」の教員の配置を「基幹教員 教授20、基幹教員 准教授5、基幹教員 講師3」から「基幹教員 教授19、基幹教員 准教授5、基幹教員 講師3」に変更。</div><div>・クラス編成の都合により、「C言語演習」の教員の配置を「基幹教員以外の教員1」から「基幹教員以外の教員3」に変更。</div><div>・クラス編成の都合により、「IoTセンシング概論」の教員の配置を「基幹教員 教授1」から「基幹教員 教授2」に変更。</div><div>・クラス編成の都合により、「材料力学1」の教員の配置を「基幹教員 教授4」から「基幹教員 教授4、基幹教員以外の教員1」に変更。</div><div>・クラス編成の都合により、「電気と数学」の教員の配置を「基幹教員 教授1」から「基幹教員 教授1、基幹教員 准教授1」に変更。</div><div>・時間割編成による調整のため、「回路の基礎」の配当年次を「1前」から「1前・後」に変更。</div><div>・クラス編成の都合により、「製図入門」の教員の配置を「基幹教員以外の教員1」から「基幹教員以外の教員2」に変更。</div><div>・クラス編成の都合により、「機械設計製作入門」の教員の配置を「基幹教員 教授1、基幹教員以外の教員1」から「基幹教員 教授1、基幹教員 准教授1、基幹教員以外の教員7」に変更。</div><div>・クラス編成の都合により、「交通機械基礎実習」の教員の配置を「基幹教員 講師1、基幹教員以外の教員5」から「基幹教員 講師1、基幹教員以外の教員9」に変更。</div><div>・クラス編成の都合により、「機械工学実験」の教員の配置を「基幹教員 教授6」から「基幹教員 教授5」に変更。</div><div>・クラス編成の都合により、「電気電子情報基礎演習1」の教員の配置を「基幹教員 教授1、基幹教員 准教授2、基幹教員以外の教員1」から「基幹教員 教授1、基幹教員 准教授2、基幹教員以外の教員5」に変更。</div><div>・クラス編成の都合により、「機械材料工学」の教員の配置を「基幹教員 教授1、基幹教員 准教授1」から「基幹教員 教授2、基幹教員 准教授1、基幹教員以外の教員1」に変更。</div><div>・クラス編成の都合により、「基礎鉄道工学」の教員の配置を「基幹教員 准教授1」から「基幹教員 准教授1、基幹教員以外の教員1」に変更。</div><div>・クラス編成の都合により、「航空宇宙工学」の教員の配置を「基幹教員 教授2」から「基幹教員 教授1」に変更。</div><div>・時間割編成による調整のため、「生命力学」の配当年次を「1後」から「1前」に変更。</div><div>・クラス編成の都合により、「システム工学ゼミナール」の教員の配置を「基幹教員 教授18、基幹教員 准教授5、基幹教員 講師3」から「基幹教員 教授19、基幹教員 准教授5、基幹教員 講師4」に変更。</div><div>・クラス編成の都合により、「卒業研究」の教員の配置を「基幹教員 教授20、基幹教員 准教授5、基幹教員 講師3」から「基幹教員 教授19、基幹教員 准教授5、基幹教員 講師4」に変更。</div><div>・クラス編成の都合により、「教職入門」の教員の配置を「基幹教員以外の教員3」から「基幹教員以外の教員1」に変更。</div><div>・クラス編成の都合により、「教育方法論」の教員の配置を「基幹教員以外の教員3」から「基幹教員以外の教員2」に変更。</div></div></div>

注・ 2 (1) -① 授業科目表に記入された各年度における変更内容（配当年次の変更、基幹教員等の配置の変更、主要授業科目の変更、授業科目名の変更、新規科目の追加など）を箇条書きで記入してください。
変更がない年度は「特になし。」と記入してください。

・ 変更内容には、授業科目の未開講や廃止については記入しないでください。また、改正後大学設置基準（令和4年10月1日施行）の適用により、専任教員から基幹教員に変更した場合（例：「専任教員 教授1」から「基幹教員 教授1」に変更）や、兼任・兼任教員から基幹教員以外の教員に変更した場合（例：「兼任教員 1」から「基幹教員以外の教員1」に変更）については、記入しないでください。

・ 不要な年度（令和6年度開設であれば令和5年度以前）の表は適宜削除してください。

・ 指定規則の改正により、新旧カリキュラムを並行して実施している場合は、新旧の変更内容をそれぞれ1つの枠内に記入してください。

(2) 授業科目数

設置時の計画				変更状況				備考
必修	選択	自由	計 (A)	必修	選択	自由	計	
3 科目	241 科目	28 科目	272 科目	3 科目 [0]	241 科目 [0]	28 科目 [0]	272 科目 [0]	

- (注)・ 未開講科目も含めた教育課程上の授業科目数を記入するとともに、[] 内に、設置時の計画からの増減を記入してください。(記入例：1 科目減の場合：△1)
- 指定規則の改正により、新旧カリキュラムを並行して実施している場合は、「変更状況」には変更後のカリキュラム（新カリキュラム）の授業科目数及び設置時の計画からの増減を記入するとともに、「備考」に変更前のカリキュラム（旧カリキュラム）の授業科目数と設置時の計画からの増減を記入してください。

(3) 未開講科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由、代替措置の有無
1	宇宙開発入門ゼミナール	2	1後	専門	選択	当該授業科目の担当予定教員が急逝し、本報告時点で代替教員が未確保であるため、一旦「未開講」として報告を行うが、開講時期である1年次後期までに代替教員を確保できる見込みであり、予定どおり開講する予定である。なお、どうしても担当者が見つからない場合は、オムニバス形式にて開講する。(7)
2						
3						

(注)・配当年次に達しているにも関わらず、何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。

- ・履修希望者がいなかったために未開講となった科目については記入しないでください。
- ・教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。
- ・専門職大学等の場合は、「一般・専門」を「基礎、展開、職業専門、総合」と修正して記入してください。
- ・該当がない場合は「未開講の理由、代替措置の有無」欄に「該当なし」と記入してください。

(4) 廃止科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由、代替措置の有無
1						該当なし
2						
3						

(注)・設置時の計画にあり、何らかの理由で廃止（教育課程から削除）した授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。

- ・教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」として記入してください。
- ・専門職大学等の場合は、「一般・専門」を「基礎、展開、職業専門、総合」と修正して記入してください。
- ・該当がない場合は「廃止の理由、代替措置の有無」欄に「該当なし」と記入してください。

(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

「大学の所見」

・選択科目「宇宙開発入門ゼミナール」については、当該授業科目の担当予定教員が急逝したため、開講時期である1年次後期までに代替教員を確保できる見込みであり、予定どおり開講する予定である。なお、どうしても担当者が見つからない場合は、オムニバス形式にて開講する。(7)

「学生への周知方法」

・「宇宙開発入門ゼミナール」に係る情報は、決定次第速やかに学内掲示およびWebページにより周知を行う。また、必要に応じて個別に学生への履修指導を実施する等、学生の学修に直接的な影響が生じないよう適切に対応する。(7)

(注)・授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する大学の所見、学生への周知方法、今後の方針などを可能な限り具体的に記入してください。

(6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

$$\frac{\text{未開講科目（３）と廃止科目（４）の計}}{\text{設置時の計画の授業科目数の計（Ａ）}} = \frac{1}{272} = \boxed{0.36} \%$$

(注)・ 小数点以下第 3 位を切り捨て、小数点以下第 2 位まで表示されます。

- ・ 「未開講科目と廃止科目の計」が、「（３）未開講科目」と「（４）廃止科目」の合計数となるように留意してください。

3 施設・設備の整備状況、経費

区 分		内 容				備考				
(1)	区 分	専 用	共 用	共用する他の 学校等の専用	計	大阪桐蔭高等学校 収容定員 2,160名 大阪桐蔭中学校 収容定員 600名 運動場の面積は8,400 ㎡以上必要 大阪産業大学附属高 等学校 収容定員2,280人 運動場の面積は8,400 ㎡以上必要 未登記の建物について は、建築面積で記載して いる。また、校舎取壊 し後の空地を含む面積に 変更（7） 運動場用地を「校舎敷 地」に含めて再計算 （7） 「共用するほかの学校等 の専用」面積の入力漏れ （7）				
	校 舎 敷 地	95,778.75㎡ 68,087.05㎡	68,968.73㎡ 0.00㎡	42,792.49㎡ 0.00㎡	207,539.67㎡ 68,087.05㎡					
	そ の 他	21,504.71㎡ 21,469.49㎡	661.15㎡ 89,951.63㎡	1,572.03㎡ 0.00㎡	23,737.89㎡ 111,421.12㎡					
	合 計	117,283.46㎡ 89,556.54㎡	69,629.88㎡ 89,951.63㎡	44,364.52㎡ 0.00㎡	231,277.86㎡ 179,508.17㎡					
(2)	校 舎	専 用	共 用	共用する他の 学校等の専用	計	一部の建物について、容 積率算出のための面積で 繰り入れていたが、延べ 床面積に変更（7）				
		106,363.34㎡ 106,344.14㎡ (106,363.34㎡) (106,344.14㎡)	0.00㎡ (0.00㎡)	0.00㎡ (0.00㎡)	106,363.34㎡ 106,344.14㎡ (106,363.34㎡) (106,344.14㎡)					
(3)教室・教員研究室		教 室	393室 480室	教員研究室	33室 196室	設置届出時は大学全体の 教室数であったが、AC対 象学科が使用する教室に 変更（7）				
(4)	図書・設備	新設学部等 の名称	図 書		学術雑誌		機械・器具	標本	図書、学術雑誌、電 子ジャーナル等は、 年度予算における見 直しによる変更 （7）	
			〔うち外国書〕	電子図書	〔うち外国書〕	電子ジャーナル				
		冊	冊	種	〔うち外国書〕	点	点			
		システム工学部 システム工学科	54,308 [9,795] 53,665 [9,749] (54,308 [9,795]) (53,665 [9,749])	64 [0] 45 [0] (64 [0]) (45 [0])	332 [198] 318 [184] (318 [184]) (318 [184])	14 [14] (14 [14])	139 2,114 (2,240) (2,240)	0 15 (12) (16)		
計	54,308 [9,795] 53,665 [9,749] (54,308 [9,795]) (53,665 [9,749])	64 [0] 45 [0] (64 [0]) (45 [0])	332 [198] 318 [184] (318 [184]) (318 [184])	14 [14] (14 [14])	139 2,114 (2,240) (2,240)	0 15 (12) (16)				
(5)	スポーツ施設等	スポーツ施設		講堂	厚生補導施設		※大学全体 体操体育館竣工による 変更（7）			
		15,019.51㎡ 14,178.11㎡		538.80㎡	4,104.95㎡					
(6)	経費の見 積り及び 維持方法 の 概 要	経費の見 積り	区 分	開設年度	完成年度	区 分	開設前年度	開設年度	完成年度	※経費の見積もりは 大学全体 実績及び令和7年度の 予算編成に基づき再 計上したため（7）
			教員 1 人 当 り 研究費等	652千円 660千円	652千円 660千円	図書購入費	34,771千円 35,330千円	35,320千円 35,330千円	35,320千円 35,330千円	
			共 同 研 究 費 等	23,605千円 23,655千円	23,605千円 23,655千円	設備購入費	193,378千円 176,544千円	494,707千円 176,544千円	193,378千円 176,544千円	
		学生 1 人 当 り 納 付 金	第 1 年 次	第 2 年 次	第 3 年 次	第 4 年 次	第 5 年 次	第 6 年 次	※「開設年度」の設 備購入費は、開設に 伴う施設整備費を含 む。	
			1,519千円 1,481千円	1,547千円 1,501千円	1,547千円 1,501千円	1,547千円 1,501千円	— 千円	— 千円		
		学生納付金以外の維持方法の概要			私立大学等経常費補助金、資産運用収入 等					

- (注)・設置時の計画を、申請書の様式第2号（その1の1）又は（その1の3）に準じて作成してください。
（複数のキャンパスに分かれている場合、複数の様式に分ける必要はありません。なお、「（1）校地等」及び
「（2）校舎」は大学全体の数字を、その他の項目はA.C対象学部等の数値を記入してください。）
- ・「（4）図書・設備」については、上段に完成年度の予定数値を、下段には報告年度の5月1日現在の数値を記入してください。
 - ・昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更のあったものについては、変更部分を赤字で見え消し修正するとともに、その理由及び報告年度「（6）」を「備考」に赤字で記入してください。
なお、昨年度の報告において赤字で見え消した部分については、見え消しのまま黒字にしてください。
 - ・校舎等建物の計画の変更（校舎の総面積の減少、建築計画の遅延）がある場合には、「建築等設置計画変更書」を併せて提出してください。
 - ・高等専門学校については「（3）教室・教員研究室」欄の「教員研究室」は記載不要です。
 - ・国立大学については「（6）経費の見積り及び維持方法の概要」は記載不要です。

4 既設大学等の状況

大学 の 名 称	大 阪 産 業 大 学							収容定員充足率0.7倍以下の学科数	2	収容定員充足率1.15倍以上の学科数	0
既設学部等の名称	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	学位又は称号	収容定員充足率	収容定員充足率(控除後)	定員変更年度(AC期間の学科のみ)	開設年度	所在地	備 考
	年	人	年次人	人		倍	倍	年度	年度		
国際学部	4	105	3年次2	424	-	0.76	-	-	平成29	大阪府大東市 中堀内3丁目1番1号	
国際学科	4	105	2	424	学士 (国際学)	0.76	-	-	平成29	同上	
スポーツ健康学部	4	185	3年次2	654	-	1.04	1.02	令和7	平成29	-	
スポーツ健康学科	4	185	2	654	学士 (体育学)	1.04	1.02	令和7	平成29	同上	令和7年度から入学定員変更 (155→185)
経営学部	4	500	3年次10	2,020	-	0.96	-	-	昭和40	-	
経営学科	4	300	5	1,210	学士 (経営学)	0.96	-	-	昭和40	同上	
商学科	4	200	5	810	学士 (経営学)	0.96	-	-	平成7	同上	
経済学部	4	500	3年次10	2,020	-	0.78	-	-	昭和61	-	
経済学科	4	250	5	1,010	学士 (経済学)	0.81	-	-	昭和61	同上	
国際経済学科	4	250	5	1,010	学士 (経済学)	0.76	-	-	平成11	同上	
情報デザイン学部	4	130	3年次0	130	-	0.98	-	令和7	令和7	-	
情報システム学科	4	130	0	130	学士 (工学)	0.98	-	令和7	令和7	同上	
建築・環境デザイン学部	4	165	3年次0	165	-	1.12	1.12	令和7	令和7	-	
建築・環境デザイン学科	4	165	0	165	学士 (工学)	1.12	1.12	令和7	令和7	同上	
システム工学部	4	240	3年次0	240	-	0.95	-	令和7	令和7	-	
システム工学科	4	240	0	240	学士 (工学)	0.95	-	令和7	令和7	同上	
デザイン工学部	4	-	3年次6	930	-	0.91	-	-	-	-	
情報システム学科	4	-	2	319	学士 (工学)	1.08	0.98	-	-	同上	令和7年度入学生より学生募集停止
建築・環境デザイン学科	4	-	2	352	学士 (工学)	0.98	-	-	-	同上	令和7年度入学生より学生募集停止
環境理工学科	4	-	2	259	学士 (理工学)	0.63	-	-	-	同上	令和7年度入学生より学生募集停止
工学部	4	-	3年次8	1,246	-	0.73	-	-	-	-	
機械工学科	4	-	2	319	学士 (工学)	0.78	-	-	-	同上	令和7年度入学生より学生募集停止
交通機械工学科	4	-	2	319	学士 (工学)	0.74	-	-	-	同上	令和7年度入学生より学生募集停止
都市創造工学科	4	-	2	304	学士 (工学)	0.56	-	-	-	同上	令和7年度入学生より学生募集停止
電気電子情報工学科	4	-	2	304	学士 (工学)	0.83	-	-	-	同上	令和7年度入学生より学生募集停止
大学全体	-	1,825	3年次38	7,829	-	-	-	-	-	-	

(注)・本調査の対象となっている大学、短期大学及び高等専門学校(以下「大学等」という。)について、既に設置している学部等(短期大学、高等専門学校にあっては学科等)の報告年度の5月1日現在の状況を記入してください。(大学院、専攻科及び別科を除く)

なお、本調査の対象となっている大学等の設置者が設置している他の大学等の状況については、記入する必要はありません。

・記載項目以外、保護をかけています。不要な行は、「非表示」設定としてください。また、記載する必要がない学校種の記載欄については、「入学定員超過率」及び「収容定員充足率」が0.7倍以下又は1.15倍以上の学科数を記入する項目を「-」とした上で、「非表示」設定としてください。

・学部の学科等、「入学定員を定めている組織」として全ての組織を記入してください。

※「入学定員を定めている組織」としては、課程認定等によりコース・専攻に入学定員を定めている場合を含めます。

履修上の区分としてコース・専攻を設けている場合は含めません。

・本年度A Cの対象となる学部等については、必ず下線を引いてください。

・「収容定員充足率」には、報告年度における5月1日現在の収容定員数に対する学生数の割合を記入してください。

開設後、完成年度を迎えていない学科等については、開設年度から報告年度までの報告年度における5月1日現在の収容定員数に対する学生数の割合を記載してください。

算出に当たっては、「大学の設置等に係る提出書類の作成の手引(令和8年度開設) IV.33収容定員の充足状況」をご確認ください。

・「収容定員充足率(控除後)」には、「収容定員充足率」が1.00倍を超える場合、「大学、短期大学及び高等専門学校の設置等に係る認可の基準」

第1条第2項により修業年限超過者を控除した場合及び附則第2項及び第4項を適用した場合の控除及び適用後の「収容定員充足率」を記入してください。

なお、「収容定員充足率」が1.00倍以下の場合や、1.00倍を超える場合であっても上記の控除及び適用がない場合には、「-」としてください。

・「収容定員充足率(控除後含む)」は、小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで記入してください。

また、0.7倍以下又は1.15倍以上の学科については、必ず太字にしてください。当該設定は、学科のみとし、学部及び専攻を太字にする必要はありません。

・「備考」の欄については、学年進行中の入学定員の増減や学生募集停止など、収容定員に影響のある情報を記入してください。

・「所在地」及び「備考」欄については、セルの結合ではなく、書式設定より設定の上、文字サイズ変更を行ってください。

詳しくは、本シート右に記載のコメント機能で操作方法を案内していますのでご参照ください。

5 教育研究実施組織の状況

<システム工学部 システム工学科>

(1) ー① 担当教員表

【認可時又は届出時】

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
基(主専)	教授	田代 勉 [redacted] <令和7年4月> 博士(工学)
		実践特別科目 入門ゼミナール※ カーエレクトロニクス 工業力学1 機械力学1 交通機械実験・実習※ 自動車構造論※ 交通ダイナミカルシステム論 システム工学ゼミナール※ 卒業研究
基(主専)	教授	杉山 明 [redacted] <令和7年4月> 博士(工学)
		入門ゼミナール※ 材料力学1 熱力学1 交通機械実験・実習※ 機械材料工学 金属凝固学 システム工学ゼミナール※ 卒業研究

【令和7年度】

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
基(主専)	教授 (学部長)	田代 勉 [redacted] <令和7年4月> 博士(工学)
		システム工学リテラシー テクニカルライティング1 テクニカルライティング2 実践特別科目 入門ゼミナール※ カーエレクトロニクス 工業力学1 機械力学1 交通機械実験・実習※ 自動車構造論※ 交通ダイナミカルシステム論 システム工学ゼミナール※ 卒業研究
基(主専)	教授 (学科主任)	杉山 明 [redacted] <令和7年4月> 博士(工学)
		システム工学リテラシー テクニカルライティング1 テクニカルライティング2 入門ゼミナール※ 材料力学1 熱力学1 交通機械実験・実習※ 機械材料工学 金属凝固学 システム工学ゼミナール※ 卒業研究
基(主専)	教授	赤間 誠 [redacted] (高) <令和7年4月> 博士(工学)
		システム工学リテラシー テクニカルライティング1 テクニカルライティング2 入門ゼミナール※

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
基（主専）	教授	入江 満 ██████（高） ＜令和7年4月＞ 博士（工学）
		システム工学リテラシー キャリアプランニング 入門ゼミナール※ 制御工学1 制御工学2 電気回路1 基礎電磁気学1 電気電子計測 電気電子情報創造演習 電気電子情報工学基礎実験※ 電子情報工学実験※ 光・電磁波工学 光エレクトロニクス 組込システム
基（主専）	教授	熊澤 宏之 ██████（高） ＜令和7年4月＞ 博士（工学）
		システム工学リテラシー キャリアプランニング キャリアデザイン1 キャリアデザイン2 企業研究 入門ゼミナール※ C言語演習 論理回路 ディジタル回路 電気電子情報工学基礎実験※ 電子情報工学実験※ 発変電工学 電気機器工学 ディジタル信号処理 情報通信機器 電波・通信事業法規

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
基（主専）	教授	入江 満 ██████（高） ＜令和7年4月＞ 博士（工学）
		システム工学リテラシー キャリアプランニング 入門ゼミナール※ 制御工学1 制御工学2 電気電子計測 電気電子情報創造演習 電気電子情報工学基礎実験※ 電子情報工学実験※ 光・電磁波工学 光エレクトロニクス 組込システム
基（主専）	教授	熊澤 宏之 ██████（高） ＜令和7年4月＞ 博士（工学）
		システム工学リテラシー テクニカルライティング1 テクニカルライティング2 キャリアプランニング キャリアデザイン1 キャリアデザイン2 企業研究 入門ゼミナール※ C言語演習 論理回路 ディジタル回路 電気電子情報工学基礎実験※ 電子情報工学実験※ 発変電工学 電気機器工学 ディジタル信号処理 情報通信機器 電波・通信事業法規

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
基(主専)	教授	岩田 明彦 [redacted] <令和7年4月> 博士(工学)・経営管理修士
		システム工学リテラシー 入門ゼミナール※ 回路の基礎 電気回路1 電気回路2 基礎電磁気学1 電気電子情報基礎演習1※ 電気電子工学実験※ 送配電工学 パワーエレクトロニクス システム工学ゼミナール※ 卒業研究
基(主専)	教授	熊本 敏夫 [redacted] <令和7年4月> 博士(工学)
		システム工学リテラシー 入門ゼミナール※ 回路の基礎 電気回路1 電気回路2 基礎電子回路 アナログ電子回路 電気電子工学実験※ 集積電子回路 システム工学ゼミナール※ 卒業研究
基(主専)	教授	田原 弘一 [redacted] <令和7年4月> 工学博士
		入門ゼミナール※ 流体力学1 熱力学1 機械工学実験※ 宇宙開発入門ゼミナール 航空宇宙工学 システム工学ゼミナール※ 卒業研究

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
基(主専)	教授	岩田 明彦 [redacted] <令和7年4月> 博士(工学)・ 経営管理修士
		システム工学リテラシー テクニカルライティング1 テクニカルライティング2 入門ゼミナール※ 回路の基礎 電気回路1 電気回路2 基礎電磁気学1 電気電子情報基礎演習1※ 電気電子工学実験※ 送配電工学 パワーエレクトロニクス システム工学ゼミナール※ 卒業研究
基(主専)	教授	熊本 敏夫 [redacted] <令和7年4月> 博士(工学)
		システム工学リテラシー テクニカルライティング1 テクニカルライティング2 入門ゼミナール※ 回路の基礎 電気回路1 電気回路2 基礎電子回路 アナログ電子回路 電気電子工学実験※ 集積電子回路 システム工学ゼミナール※ 卒業研究

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
基(主専)	教授	中山 万希志 [redacted] <令和7年4月> 博士(工学)
		入門ゼミナール※ Python基礎演習 AI入門 制御工学1 制御工学2 制御工学3 計測とセンシング 機械工学実験※ システム工学ゼミナール※ 卒業研究
基(主専)	教授	永岡 真 [redacted] <令和7年4月> 博士(工学)
		入門ゼミナール※ 工業力学1 製図 ビークルエネルギー工学 交通原動機学1 交通原動機学2 交通機械流れ学 システム工学ゼミナール※ 卒業研究
基(主専)	教授	西田 吉晴 [redacted] <令和7年4月> 博士(工学)
		入門ゼミナール※ Python基礎演習 ビッグデータ解析 IoTセンシング概論 ロボティクス システム工学ゼミナール※ 卒業研究

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
基(主専)	教授	中山 万希志 [redacted] <令和7年4月> 博士(工学)
		システム工学リテラシー テクニカルライティング1 テクニカルライティング2 入門ゼミナール※ Python基礎演習 AI入門 制御工学1 制御工学2 制御工学3 IoTセンシング概論 計測とセンシング 機械工学実験※ システム工学ゼミナール※ 卒業研究
基(主専)	教授	永岡 真 [redacted] <令和7年4月> 博士(工学)
		システム工学リテラシー テクニカルライティング1 テクニカルライティング2 入門ゼミナール※ 工業力学1 製図 ビークルエネルギー工学 交通原動機学1 交通原動機学2 交通機械流れ学 システム工学ゼミナール※ 卒業研究
基(主専)	教授	西田 吉晴 [redacted] <令和7年4月> 博士(工学)
		システム工学リテラシー テクニカルライティング1 テクニカルライティング2 工学のための数学入門 工学のための物理入門 入門ゼミナール※ Python基礎演習 ビッグデータ解析 IoTセンシング概論 ロボティクス システム工学ゼミナール※ 卒業研究

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
基(主専)	教授	前川 晃 [redacted] <令和7年4月> 博士(工学)
		入門ゼミナール※ 工業力学1 工業力学2 機械力学1 機械力学2 機械工学実験※ 先端構造デザインと防災 システム工学ゼミナール※ 卒業研究
基(主専)	教授	澤井 猛 [redacted] <令和7年4月> 博士(工学)
		入門ゼミナール※ 製図 機械製作法1 機械製作法2 システム工学ゼミナール※ 卒業研究 システム工学総合演習
基(主専)	教授	矢来 篤史 [redacted] <令和7年4月> 博士(工学)
		システム工学リテラシー 入門ゼミナール※ 計測とセンシング 線形回路論 基礎電磁気学2 基礎電子回路 電気電子計測 電気電子情報創造演習 電気電子情報工学基礎実験※ システム工学ゼミナール※ 卒業研究

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
基(主専)	教授	前川 晃 [redacted] <令和7年4月> 博士(工学)
		テクニカルライティング1 テクニカルライティング2 工学のための数学入門 工学のための物理入門 入門ゼミナール※ 工業力学1 工業力学2 機械力学1 機械力学2 機械工学実験※ 先端構造デザインと防災 システム工学ゼミナール※ 卒業研究
基(主専)	教授	澤井 猛 [redacted] <令和7年4月> 博士(工学)
		システム工学リテラシー テクニカルライティング1 テクニカルライティング2 入門ゼミナール※ 製図 機械製作法1 機械製作法2 システム工学ゼミナール※ 卒業研究 システム工学総合演習
基(主専)	教授	矢来 篤史 [redacted] <令和7年4月> 博士(工学)
		システム工学リテラシー テクニカルライティング1 テクニカルライティング2 入門ゼミナール※ 計測とセンシング 線形回路論 基礎電磁気学2 基礎電子回路 電気電子計測 電気電子情報創造演習 電気電子情報工学基礎実験※ システム工学ゼミナール※ 卒業研究

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
基（主専）	教授	草場 光博 ■■■■■ ＜令和7年4月＞ 博士（工学）
		システム工学リテラシー 入門ゼミナール※ 基礎電磁気学2 電磁気学1 電磁気学2 電気応用工学 電気設備工学特別講義 電気電子工学特別講義 電力工学特別講義 システム工学ゼミナール※ 卒業研究
基（主専）	教授	榎 真一 ■■■■■ ＜令和7年4月＞ 博士（工学）
		テクニカルコミュニケーション1 工学のための数学入門 入門ゼミナール※ ロボット設計製作 スマートハウス栽培※ 材料力学1 材料力学2 機械設計製作入門※ デジタル機械設計製作※ 機械設計製作実習※ 機械工学実験※ システム工学ゼミナール※ 卒業研究 システム工学総合演習

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
基（主専）	教授	草場 光博 ■■■■■ ＜令和7年4月＞ 博士（工学）
		システム工学リテラシー テクニカルライティング1 テクニカルライティング2 入門ゼミナール※ 基礎電磁気学2 電磁気学1 電磁気学2 電気応用工学 電気設備工学特別講義 電気電子工学特別講義 電力工学特別講義 システム工学ゼミナール※ 卒業研究
基（主専）	教授	榎 真一 ■■■■■ ＜令和7年4月＞ 博士（工学）
		システム工学リテラシー テクニカルコミュニケーション1 工学のための数学入門 工学のための物理入門 入門ゼミナール※ ロボット設計製作 スマートハウス栽培※ 材料力学1 材料力学2 機械設計製作入門※ デジタル機械設計製作※ 機械設計製作実習※ 機械工学実験※ システム工学ゼミナール※ 卒業研究 システム工学総合演習

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
基（主専）	教授	和田 明浩 ■■■■■ ＜令和7年4月＞ 博士（工学）
		システム工学リテラシー テクニカルコミュニケーション2 工学のための物理入門 入門ゼミナール※ 工業力学1 工業力学2 材料力学1 材料力学2 機械工学実験※ 先端複合材料 システム工学ゼミナール※ 卒業研究
基（主専）	教授	望月 誠二 ■■■■■ ＜令和7年4月＞ 博士（工学）
		システム工学リテラシー 入門ゼミナール※ Python応用演習 電気と数学 計算機工学概論 電気電子情報創造演習 電気電子情報工学基礎実験※ 情報メディア工学 システム工学ゼミナール※ 卒業研究

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
基（主専）	教授	和田 明浩 ■■■■■ ＜令和7年4月＞ 博士（工学）
		システム工学リテラシー テクニカルライティング1 テクニカルライティング2 テクニカルコミュニケーション2 工学のための数学入門 工学のための物理入門 入門ゼミナール※ 工業力学1 工業力学2 材料力学1 材料力学2 機械工学実験※ 先端複合材料 システム工学ゼミナール※ 卒業研究
基（主専）	教授	望月 誠二 ■■■■■ ＜令和7年4月＞ 博士（工学）
		システム工学リテラシー テクニカルライティング1 テクニカルライティング2 入門ゼミナール※ Python応用演習 電気と数学 計算機工学概論 電気電子情報創造演習 電気電子情報工学基礎実験※ 情報メディア工学 システム工学ゼミナール※ 卒業研究

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
基（主専）	教授	福岡 克弘 [REDACTED] ＜令和7年4月＞ 博士（工学）
		入門ゼミナール※ 電気・電子工学 電気工学 交通機械実験・実習※ 次世代鉄道技術※ 鉄道保守※ 交通機械論 安全工学と工学倫理 システム工学ゼミナール※ 卒業研究
基（主専）	教授	金子 哲也 [REDACTED] ＜令和7年4月＞ 博士（工学）
		入門ゼミナール※ 制御工学3 人間－自動車システム論 交通機械実験・実習※ 自動車構造論※ 自動車運動制御論 自動車運動力学 自動二輪工学 システム工学ゼミナール※ 卒業研究

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
基（主専）	教授	福岡 克弘 [REDACTED] ＜令和7年4月＞ 博士（工学）
		システム工学リテラシー テクニカルライティング1 テクニカルライティング2 入門ゼミナール※ 電気・電子工学 電気工学 交通機械実験・実習※ 次世代鉄道技術※ 鉄道保守※ 交通機械論 安全工学と工学倫理 システム工学ゼミナール※ 卒業研究
基（主専）	教授	金子 哲也 [REDACTED] ＜令和7年4月＞ 博士（工学）
		システム工学リテラシー テクニカルライティング1 テクニカルライティング2 入門ゼミナール※ 制御工学3 人間－自動車システム論 交通機械実験・実習※ 自動車構造論※ 自動車運動制御論 自動車運動力学 自動二輪工学 システム工学ゼミナール※ 卒業研究

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
基（主専）	教授	山崎 高弘 ■■■■■ ＜令和7年4月＞ 博士（工学）
		システム工学リテラシー 入門ゼミナール※ Python基礎演習 AI入門 情報と数学 計算機工学概論 論理回路 電気電子情報基礎演習2 電子情報工学実験※ データベース工学 AI・機械学習 AIプログラミング システム工学ゼミナール※ 卒業研究
基（主専）	教授	川野 大輔 ■■■■■ ＜令和7年4月＞ 博士（工学）
		入門ゼミナール※ 流体力学1 流体力学2 熱力学1 熱力学2 機械工学実験※ カーボンフリーエネルギー学 システム工学ゼミナール※ 卒業研究

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
基（主専）	教授	山崎 高弘 ■■■■■ ＜令和7年4月＞ 博士（工学）
		システム工学リテラシー コンピュータリテラシー テクニカルライティング1 テクニカルライティング2 入門ゼミナール※ Python基礎演習 AI入門 情報と数学 回路の基礎 計算機工学概論 論理回路 電気電子情報基礎演習2 電子情報工学実験※ データベース工学 AI・機械学習 AIプログラミング システム工学ゼミナール※ 卒業研究
基（主専）	教授	川野 大輔 ■■■■■ ＜令和7年4月＞ 博士（工学）
		システム工学リテラシー テクニカルライティング1 テクニカルライティング2 入門ゼミナール※ 流体力学1 流体力学2 熱力学1 熱力学2 機械工学実験※ カーボンフリーエネルギー学 システム工学ゼミナール※ 卒業研究

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
基（主専）	教授	アシュラフル アラム [REDACTED] ＜令和7年4月＞ 博士（工学）
		入門ゼミナール※ 材料力学1 流体力学1 交通機械空気力学 航空宇宙工学 システム工学ゼミナール※ 卒業研究
基（主専）	准教授	眞下 伸也 [REDACTED] ＜令和7年4月＞ 博士（工学）
		入門ゼミナール※ 流体力学1 鉄道工学フィールドワーク 交通機械実験・実習※ 基礎鉄道工学 鉄道保守※ 鉄道設備 システム工学ゼミナール※ 卒業研究
基（主専）	准教授	本田 雄一郎 [REDACTED] ＜令和7年4月＞ Dr.-Ing（ドイツ）
		システム工学リテラシー 入門ゼミナール※ 制御工学1 制御工学2 制御工学3 基礎電磁気学1 電気電子情報基礎演習1※ システム工学ゼミナール※ 卒業研究

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
基（主専）	教授	アシュラフル アラム [REDACTED] ＜令和7年4月＞ 博士（工学）
		システム工学リテラシー テクニカルライティング1 テクニカルライティング2 入門ゼミナール※ 材料力学1 流体力学1 機械材料工学 交通機械空気力学 航空宇宙工学 システム工学ゼミナール※ 卒業研究
基（主専）	准教授	眞下 伸也 [REDACTED] ＜令和7年4月＞ 博士（工学）
		システム工学リテラシー テクニカルライティング1 テクニカルライティング2 入門ゼミナール※ 流体力学1 鉄道工学フィールドワーク 交通機械実験・実習※ 基礎鉄道工学 鉄道保守※ 鉄道設備 システム工学ゼミナール※ 卒業研究
基（主専）	准教授	本田 雄一郎 [REDACTED] ＜令和7年4月＞ Dr.-Ing（ドイツ）
		システム工学リテラシー テクニカルライティング1 テクニカルライティング2 入門ゼミナール※ 制御工学1 制御工学2 制御工学3 電気と数学 基礎電磁気学1 電気電子情報基礎演習1※ システム工学ゼミナール※ 卒業研究

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
基（主専）	准教授	細谷 剛 ■■■■■ ＜令和7年4月＞ 博士（工学）
		システム工学リテラシー 確率と統計 入門ゼミナール※ 回路の基礎 電気電子情報基礎演習1※ 情報通信工学 情報ネットワーク 情報理論 情報セキュリティ システム工学ゼミナール※ 卒業研究
基（主専）	准教授	阪本 浩二 ■■■■■ ＜令和7年4月＞ 博士（情報工学）
		コンピュータリテラシー 入門ゼミナール※ 工業力学2 機械力学1 製図 交通機械実験・実習※ 交通環境工学 システム工学ゼミナール※ 卒業研究
基（主専）	准教授	南部 紘一郎 ■■■■■ ＜令和7年4月＞ 博士（工学）
		システム工学リテラシー 入門ゼミナール※ 製図 機械設計製作実習※ 機械材料工学 材料強度学 技術者倫理 システム工学ゼミナール※ 卒業研究

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
基（主専）	准教授	細谷 剛 ■■■■■ ＜令和7年4月＞ 博士（工学）
		システム工学リテラシー テクニカルライティング1 テクニカルライティング2 確率と統計 入門ゼミナール※ 回路の基礎 電気電子情報基礎演習1※ 情報通信工学 情報ネットワーク 情報理論 情報セキュリティ システム工学ゼミナール※ 卒業研究
基（主専）	准教授	阪本 浩二 ■■■■■ ＜令和7年4月＞ 博士（情報工学）
		システム工学リテラシー コンピュータリテラシー テクニカルライティング1 テクニカルライティング2 入門ゼミナール※ 工業力学2 機械力学1 製図 交通機械実験・実習※ 交通環境工学 システム工学ゼミナール※ 卒業研究
基（主専）	准教授	南部 紘一郎 ■■■■■ ＜令和7年4月＞ 博士（工学）
		テクニカルライティング1 テクニカルライティング2 工学のための数学入門 工学のための物理入門 入門ゼミナール※ 製図 機械設計製作入門※ 機械設計製作実習※ 機械材料工学 材料強度学 技術者倫理 システム工学ゼミナール※ 卒業研究

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
基（主専）	講師	杉山 幸三 ██████（高） ＜令和7年4月＞ 工学士
		コンピュータリテラシー 入門ゼミナール※
基（主専）	講師	森下 美津恵 ██████（高） ＜令和7年4月＞ 博士（工学）
		入門ゼミナール※ 交通機械基礎実習※ 自動車工学実習1※ 自動車工学実習2※ 自動車工学実習3※ 交通機械実験・実習※ 交通システム工学 工業英語 A システム工学ゼミナール※
基（主専）	講師	青木 孝憲 ██████ ＜令和7年4月＞ 工学士
		システム工学リテラシー 入門ゼミナール※ 基礎電磁気学1 基礎電磁気学2 電磁気学1 電子デバイス 電気電子工学実験※ 電気電子材料 半導体工学 システム工学ゼミナール※ 卒業研究

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
基（主専）	講師	杉山 幸三 ██████（高） ＜令和7年4月＞ 工学士
		コンピュータリテラシー テクニカルライティング1 テクニカルライティング2 入門ゼミナール※
基（主専）	講師	森下 美津恵 ██████（高） ＜令和7年4月＞ 博士（工学）
		システム工学リテラシー テクニカルライティング1 テクニカルライティング2 入門ゼミナール※ 交通機械基礎実習※ 自動車工学実習1※ 自動車工学実習2※ 自動車工学実習3※ 交通機械実験・実習※ 交通システム工学 工業英語 A システム工学ゼミナール※
基（主専）	講師	青木 孝憲 ██████ ＜令和7年4月＞ 工学士
		システム工学リテラシー テクニカルライティング1 テクニカルライティング2 入門ゼミナール※ 基礎電磁気学1 基礎電磁気学2 電磁気学1 電子デバイス 電気電子工学実験※ 電気電子材料 半導体工学 システム工学ゼミナール※ 卒業研究

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
基（主専）	講師	大橋 美奈子 ■ ＜令和7年4月＞ 博士（工学）
		テクニカルコミュニケーション1 テクニカルコミュニケーション2 入門ゼミナール※ トライボロジー バイオメカニクス 工業英語B 工業英語C システム工学ゼミナール※ 卒業研究
基（主専）	講師	浅田 晴香 ■ ＜令和7年4月＞ 修士（工学）
		入門ゼミナール※ 工業力学1 交通機械基礎実習※ 自動車工学実習1※ 自動車工学実習2※ 自動車工学実習3※ 福祉工学概論 工業英語A システム工学ゼミナール※ 卒業研究

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
基（主専）	講師	大橋 美奈子 ■ ＜令和7年4月＞ 博士（工学）
		テクニカルライティング1 テクニカルライティング2 テクニカルコミュニケーション1 テクニカルコミュニケーション2 工学のための数学入門 工学のための物理入門 入門ゼミナール※ トライボロジー バイオメカニクス 工業英語B 工業英語C システム工学ゼミナール※ 卒業研究
基（主専）	講師	中川 祐香 ■ ＜令和7年4月＞ 修士（言語教育）
		テクニカルライティング1 テクニカルライティング2 テクニカルコミュニケーション1 テクニカルコミュニケーション2 教養入門ゼミ 日本の社会と文化2
基（主専）	講師	浅田 晴香 ■ ＜令和7年4月＞ 修士（工学）
		システム工学リテラシー コンピュータリテラシー テクニカルライティング1 テクニカルライティング2 入門ゼミナール※ 工業力学1 交通機械基礎実習※ 自動車工学実習1※ 自動車工学実習2※ 自動車工学実習3※ 福祉工学概論 工業英語A システム工学ゼミナール※ 卒業研究

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
その他	教授	時岡 ゆかり ■■■■ (高) ＜令和7年4月＞ Master of Science in Teaching English as a Second Language (米国)
		英語海外研修
その他	教授	宮寄 和美 ■■■■ ＜令和7年4月＞ 博士（理学）
		基礎数学 解析学1 解析学2 解析学3 数学演習2
その他	教授	張替 俊夫 ■■■■ ＜令和7年4月＞ 博士（理学）
		論理学 現代数学入門 代数学1 代数学2 代数学3 数学演習1
その他	教授	三村 達也 ■■■■ ＜令和7年4月＞ 博士（学術）
		教養入門ゼミ スポーツ科学 運動科学

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
その他	講師	時岡 ゆかり ■■■■ (高) ＜令和7年4月＞ Master of Science in Teaching English as a Second Language (米国)
		英語海外研修
その他	教授	宮寄 和美 ■■■■ ＜令和7年4月＞ 博士（理学）
		基礎数学 解析学2 解析学3
その他	教授	張替 俊夫 ■■■■ ＜令和7年4月＞ 博士（理学）
		論理学 現代数学入門 代数学3
その他	教授	三村 達也 ■■■■ ＜令和7年4月＞ 博士（学術）
		スポーツ科学 運動科学
その他	教授	茅原 弘毅 ■■■■ ＜令和7年10月＞ 博士（理学）
		宇宙科学 基礎物理学

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
その他	教授	佐藤 克彦 ■■■■■ ＜令和7年4月＞ 博士（理学）
		教養入門ゼミ 化学1 化学1演習
その他	教授	波床 正敏 ■■■■■ ＜令和7年4月＞ 博士（工学）
		交通システム工学
その他	教授	田村 誠 ■■■■■ ＜令和7年4月＞ 博士（理学）
		データサイエンスの基礎 幾何学1 幾何学2 応用数学1 応用数学2
その他	教授	山田 啓次 ■■■■■ ＜令和7年4月＞ 博士（創造都市）
		教育心理学 生涯学習論※ 職業指導 特別活動及び総合的な 学習の時間の指導法 教育方法論 教育とICT活用 教育実習事前指導 教育実習1 学校体験活動 教職実践演習（中・高） 教育実習2
その他	教授	金崎 茂樹 ■■■■■ ＜令和7年4月＞ 修士（文学）
		英語海外研修

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
その他	教授	佐藤 克彦 ■■■■■ ＜令和7年4月＞ 博士（理学）
		教養入門ゼミ 化学1 化学1演習 電気電子情報基礎演習1※
その他	教授	波床 正敏 ■■■■■ ＜令和7年4月＞ 博士（工学）
		交通システム工学
その他	教授	田村 誠 ■■■■■ ＜令和7年4月＞ 博士（理学）
		データサイエンスの基礎 幾何学1 幾何学2 応用数学1 応用数学2
その他	教授	山田 啓次 ■■■■■ ＜令和7年4月＞ 博士（創造都市）
		生涯学習論※ 職業指導 特別活動及び総合的な 学習の時間の指導法 教育とICT活用 教育実習事前指導 教育実習1 学校体験活動 教職実践演習（中・高） 教育実習2
その他	教授	金崎 茂樹 ■■■■■ ＜令和7年4月＞ 修士（文学）
		英語海外研修

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
その他	教授	佐藤 潤一 ■■■■■ ＜令和7年4月＞ 博士（法学）
		日本国憲法 平和学
その他	教授	西口 利文 ■■■■■ ＜令和7年4月＞ 博士（心理学）
		教育心理学 生涯学習論※ 教職入門 教育方法論 生徒指導・進路指導論 教育相談の理論と方法 教育実習事前指導 教育実習1 教育実習2 学校体験活動 教職実践演習（中・高）
その他	教授	遠藤 友樹 ■■■■■ ＜令和7年4月＞ 博士（理学）
		基礎物理学 物理学1 物理学2
その他	准教授	北澤 章平 ■■■■■ ＜令和7年4月＞ 修士（工学）
		自動車工学実習1※ 自動車工学実習2※ 自動車工学実習3※ 自動車技術論 自動車技術論 自動車整備工学 自動車整備工学

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
その他	教授	佐藤 潤一 ■■■■■ ＜令和7年4月＞ 博士（法学）
		平和学
その他	教授	西口 利文 ■■■■■ ＜令和7年4月＞ 博士（心理学）
		教育心理学 生涯学習論※ 教育方法論 生徒指導・進路指導論 教育相談の理論と方法 教育実習事前指導 教育実習1 教育実習2 学校体験活動 教職実践演習（中・高）
その他	教授	遠藤 友樹 ■■■■■ ＜令和7年4月＞ 博士（理学）
		基礎物理学 物理学1
その他	准教授	北澤 章平 ■■■■■ ＜令和7年4月＞ 修士（工学）
		交通機械基礎実習※ 自動車工学実習1※ 自動車工学実習2※ 自動車工学実習3※ 自動車技術論 自動車技術論 自動車整備工学 自動車整備工学

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
その他	准教授	ダニエル テューバー ■■■■■ ＜令和7年4月＞ Master of Arts Linguistics (米国)
		英語 (Listening&Speaking) 1 英語 (Listening&Speaking) 2
その他	准教授	塩見 剛一 ■■■■■ ＜令和7年4月＞ 修士（教育学）
		教育原理 道徳教育の理論と方法 生涯学習論※ 教職入門 教育実習事前指導 教育実習1 教育実習2 学校体験活動 教職実践演習（中・高）
その他	准教授	川嶋 克利 ■■■■■ ＜令和7年4月＞ 博士（理学）
		テクニカルライティング2 教養入門ゼミ データサイエンスの基礎 解析学1 解析学2 数学演習2 数学科教育法1 数学科教育法2 数学科教育法3 数学科教育法4
その他	准教授	今中（中條） 舞衣子 ■■■■■ ＜令和7年4月＞ (DidactiquedesLangues) (ベルギー) ※
		初修外国語海外研修

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
その他	准教授	ダニエル テューバー ■■■■■ ＜令和7年4月＞ Master of Arts Linguistics (米国)
		英語 (Listening&Speaking) 1 英語 (Listening&Speaking) 2
その他	准教授	塩見 剛一 ■■■■■ ＜令和7年4月＞ 修士（教育学）
		教育原理 道徳教育の理論と方法 生涯学習論※ 教職入門 教育実習事前指導 教育実習1 教育実習2 学校体験活動 教職実践演習（中・高）
その他	准教授	川嶋 克利 ■■■■■ ＜令和7年4月＞ 博士（理学）
		テクニカルライティング1 テクニカルライティング2 教養入門ゼミ データサイエンスの基礎 解析学1 代数学1 代数学2 数学科教育法1 数学科教育法2 数学科教育法3 数学科教育法4
その他	准教授	今中（中條） 舞衣子 ■■■■■ ＜令和7年4月＞ (DidactiquedesLangues) (ベルギー) ※
		初修外国語海外研修

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
その他	准教授	宅島 大堯 ■■■■■ ＜令和7年4月＞ 博士（教育学）
		教職入門 特別活動及び総合的な 学習の時間の指導法 教育方法論 教育実習事前指導 教育実習1 教育実習2 学校体験活動 教職実践演習（中・高）
その他	准教授	河村 建吾 ■■■■■ ＜令和7年4月＞ 博士（理学）
		基礎数学 代数学1 代数学2 数学演習1
その他	准教授	西野 倫世 ■■■■■ ＜令和7年4月＞ 博士（教育学）
		道徳教育の理論と方法 教育制度論 教育課程論 教育実習事前指導 教育実習1 教育実習2 学校体験活動 教職実践演習（中・高）

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
その他	准教授	宅島 大堯 ■■■■■ ＜令和7年4月＞ 博士（教育学）
		特別活動及び総合的な 学習の時間の指導法 教育方法論 教育実習事前指導 教育実習1 教育実習2 学校体験活動 教職実践演習（中・高）
その他	准教授	河村 建吾 ■■■■■ ＜令和7年4月＞ 博士（理学）
		解析学1 代数学1 代数学2 数学演習1
その他	准教授	西野 倫世 ■■■■■ ＜令和7年4月＞ 博士（教育学）
		道徳教育の理論と方法 教育制度論 教育課程論 教育実習事前指導 教育実習1 教育実習2 学校体験活動 教職実践演習（中・高）
その他	准教授	大村（堀井） 知美 ■■■■■ ＜令和7年4月＞ 博士（理学）
		教養入門ゼミ 基礎物理学 物理学1

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
その他	講師	青山 一樹 ■■■■ ＜令和7年4月＞ 修士（工学）
		自動車工学実習1※ 自動車工学実習2※ 自動車工学実習3※ 交通機械実験・実習※ 自動車技術論 自動車技術論
その他	講師	城谷 大 ■■■■ ＜令和7年4月＞ 博士（理学）
		物質科学 化学1演習 化学2 電気電子情報基礎演習1※
その他	講師	湯浅 拓也 ■■■■ ＜令和7年4月＞ 博士（国際政治学）
		平和学 時事問題

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
その他	講師	青山 一樹 ■■■■ ＜令和7年4月＞ 修士（工学）
		交通機械基礎実習※ 自動車工学実習1※ 自動車工学実習2※ 自動車工学実習3※ 交通機械実験・実習※ 自動車技術論 自動車技術論
その他	講師	城谷 大 ■■■■ ＜令和7年4月＞ 博士（理学）
		物質科学 化学1 化学1演習 化学2 電気電子情報基礎演習1※
その他	講師	湯浅 拓也 ■■■■ ＜令和7年4月＞ 博士（国際政治学）
		平和学 時事問題
その他	講師	山本 鉄平 ■■■■ ＜令和7年4月＞ 修士（文学）
		初修外国語入門1 初修外国語入門2
その他	講師	徳宮 俊貴 ■■■■ ＜令和7年4月＞ 博士（文学）
		平和学
その他	講師	廣田 音奏 ■■■■ ＜令和7年4月＞ 修士（人間福祉）
		教養入門ゼミ

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
その他	講師	常盤 欣一朗 ■ ＜令和7年4月＞ 工学博士
		電気電子情報基礎演習1※
その他	講師	新野 守 ■ ＜令和7年4月＞ 教育学修士
		スポーツ科学実習1
その他	講師	吉田 武則 ■ ＜令和7年4月＞ 学士（工学）
		機械設計製作入門※
その他	講師	植野 恵美子 ■ ＜令和7年4月＞ 短期大学士（児童教育学）
		スポーツ科学実習1 スポーツ科学実習2
その他	講師	枝 富喜夫 ■ ＜令和7年4月＞ 学士（経営学）
		コンピュータリテラシー
その他	講師	大内 和正 ■（高） ＜令和7年4月＞ 修士（文学）
		英語（Listening&Speaking）1 英語（Listening&Speaking）2
その他	講師	大野 正夫 ■（高） ＜令和7年4月＞ 工学修士
		製図入門 機械設計製作入門※

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
その他	講師	川島 紀美 ■■■■ (高) ＜令和8年4月＞ 商学修士
		英語 (Listening&Speaking) 3 英語 (Listening&Speaking) 4
その他	講師	松井 珠美代 ■■■■ (高) ＜令和8年4月＞ 文学修士
		英語 (Listening&Speaking) 3 英語 (Listening&Speaking) 4 英語総合 (上級) 1 英語総合 (上級) 2
その他	講師	山野 正善 ■■■■ (高) ＜令和8年4月＞ 学士 (教育学)
		数学科教育法1 数学科教育法2

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
その他	講師	川島 紀美 ■■■■ (高) ＜令和8年4月＞ 商学修士
		英語 (Listening&Speaking) 3 英語 (Listening&Speaking) 4
その他	講師	朱 春躍 ■■■■ (高) ＜令和7年4月＞ 博士 (学術)
		初修外国語入門1 初修外国語入門2
その他	講師	高田 忠司 ■■■■ (高) ＜令和7年4月＞ 学士 (機械工学)
		製図入門 機械設計製作入門※
その他	講師	松井 珠美代 ■■■■ (高) ＜令和8年4月＞ 文学修士
		英語 (Listening&Speaking) 3 英語 (Listening&Speaking) 4 英語総合 (上級) 1 英語総合 (上級) 2
その他	講師	山野 正善 ■■■■ (高) ＜令和8年4月＞ 学士 (教育学)
		数学科教育法1 数学科教育法2
その他	講師	十川 理絵 ■■■■ (高) ＜令和7年4月＞ 修士 (人文科学)
		日本事務1 日本事務2 日本語作文1 日本語作文2

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
その他	講師	田中 敦子 ██████ (高) ＜令和7年4月＞ 博士（言語文化）
		英語（Listening&Speaking）1 英語（Listening&Speaking）2

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
その他	講師	服部 雄三 ██████ ＜令和7年4月＞ 学士（電子工学）
		電気電子情報基礎演習1※
その他	講師	皆見 和彦 ██████ ＜令和7年4月＞ 文学修士
		教養入門ゼミ
その他	講師	吉田 由美子 ██████ ＜令和7年4月＞ 文学修士
		初修外国語入門1 初修外国語入門2
その他	講師	赤星 康彰 ██████ ＜令和7年4月＞ 文学修士
		初修外国語入門1 初修外国語入門2
その他	講師	井口 吉男 ██████ ＜令和7年10月＞ 法学修士
		現代の政治
その他	講師	岡井 孝行 ██████ ＜令和7年4月＞ 理学博士
		解析学1 解析学2
その他	講師	田中 敦子 ██████ (高) ＜令和7年4月＞ 博士（言語文化）
		英語（Listening&Speaking）1 英語（Listening&Speaking）2

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
その他	講師	土井 博文 ■■■■■ ＜令和8年4月＞ 高等学校
		自動車工学実習1※ 自動車工学実習2※
その他	講師	大熊 英吾 ■■■■■ ＜令和8年4月＞ 文学修士
		TOEIC上級（Listening）1 TOEIC上級（Listening）2
その他	講師	奥田 正彦 ■■■■■ ＜令和8年4月＞ 工学博士
		機械要素 機構学
その他	講師	関戸 伸次 ■■■■■ ＜令和7年4月＞ 工学士
		交通機械基礎実習※ 自動車工学実習1※ 自動車工学実習2※ 自動車工学実習3※
その他	講師	山内 一弘 ■■■■■ ＜令和8年4月＞ 博士（学術）
		技術科教育法1 技術科教育法2 技術科教育法3 技術科教育法4 工業科教育法1 工業科教育法2

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
その他	講師	土井 博文 ■■■■■ ＜令和8年4月＞ 高等学校
		自動車工学実習1※ 自動車工学実習2※
その他	講師	山本 隆治 ■■■■■ ＜令和7年4月＞ 修士（精密工学）
		機械設計製作入門※
その他	講師	大熊 英吾 ■■■■■ ＜令和8年4月＞ 文学修士
		TOEIC上級（Listening）1 TOEIC上級（Listening）2
その他	講師	奥田 正彦 ■■■■■ ＜令和8年4月＞ 工学博士
		機械要素 機構学
その他	講師	関戸 伸次 ■■■■■ ＜令和7年4月＞ 工学士
		交通機械基礎実習※ 自動車工学実習1※ 自動車工学実習2※ 自動車工学実習3※
その他	講師	山内 一弘 ■■■■■ ＜令和8年4月＞ 博士（学術）
		技術科教育法1 技術科教育法2 技術科教育法3 技術科教育法4 工業科教育法1 工業科教育法2

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
その他	講師	白畑 正芳 ＜令和8年10月＞ 工学博士
		電気電子情報工学基礎実験※
その他	講師	中田 真一 ＜令和7年4月＞ 短期大学士（自動車工学）
		交通機械基礎実習※ 自動車工学実習1※ 自動車工学実習2※ 自動車工学実習3※
その他	講師	柏原 陽子 ＜令和8年4月＞ 文学修士
		TOEIC上級（Reading）1 TOEIC上級（Reading）2

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
その他	講師	岡田 純子 ＜令和7年4月＞ 文学修士
		初修外国語入門1 初修外国語入門2
その他	講師	足立 健朗 ＜令和7年4月＞ 修士（理学）
		基礎数学 解析学1
その他	講師	白畑 正芳 ＜令和8年10月＞ 工学博士
		電気電子情報工学基礎実験※
その他	講師	竹本 尚人 ＜令和7年4月＞ 学士（工学）
		交通機械基礎実習※
その他	講師	中田 真一 ＜令和7年4月＞ 短期大学士（自動車工学）
		交通機械基礎実習※ 自動車工学実習1※ 自動車工学実習2※ 自動車工学実習3※
その他	講師	山本 富士仁 ＜令和7年4月＞ 学士（工学）
		コンピュータリテラシー C言語演習
その他	講師	柏原 陽子 ＜令和8年4月＞ 文学修士
		TOEIC上級（Reading）1 TOEIC上級（Reading）2

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
その他	講師	土井 保彦 ■■■■■ ＜令和9年4月＞ 学士（土木工学）
		鉄道保守※
その他	講師	廣田 正行 ■■■■■ ＜令和8年10月＞ 博士（工学）
		電子物性論
その他	講師	池野 良和 ■■■■■ ＜令和7年4月＞ 工学修士
		交通機械基礎実習※ 自動車工学実習1※ 自動車工学実習3※
その他	講師	岩城 康史 ■■■■■ ＜令和8年4月＞ 博士（先端マネジメント）
		Python基礎演習 Python応用演習 アルゴリズムとデータ構造 電子情報工学実験※

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
その他	講師	土井 保彦 ■■■■■ ＜令和9年4月＞ 学士（土木工学）
		鉄道保守※
その他	講師	東 昌紀 ■■■■■ ＜令和7年4月＞ 文学修士
		初修外国語入門1 初修外国語入門2
その他	講師	廣田 正行 ■■■■■ ＜令和8年10月＞ 博士（工学）
		電子物性論
その他	講師	池野 良和 ■■■■■ ＜令和7年4月＞ 工学修士
		交通機械基礎実習※ 自動車工学実習1※ 自動車工学実習3※
その他	講師	岩城 康史 ■■■■■ ＜令和8年4月＞ 博士（先端マネジメント）
		C言語演習 Python基礎演習 Python応用演習 アルゴリズムとデータ構造 電子情報工学実験※
その他	講師	風間 健一郎 ■■■■■ ＜令和7年4月＞ 理学修士
		工学のための数学入門 基礎数学 代数学1 数学演習1

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
その他	講師	釣 馨 ■■■■ ＜令和9年4月＞ 文学修士
		初修外国語総合1 初修外国語総合2
その他	講師	伊藤 剛和 ■■■■ ＜令和9年4月＞ 教育学修士
		情報と職業
その他	講師	金 昌吉 ■■■■ ＜令和7年4月＞ 博士（中国）
		初修外国語入門1 初修外国語入門2 初修外国語初級1 初修外国語初級2

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
その他	講師	釣 馨 ■■■■ ＜令和9年4月＞ 文学修士
		初修外国語総合1 初修外国語総合2
その他	講師	中村 秩祥子 ■■■■（高） ＜令和7年4月＞ 博士（学術）
		英語（Listening&Speaking）1 英語（Listening&Speaking）2
その他	講師	則直 久 ■■■■ ＜令和7年4月＞ 修士（機械工学）
		基礎鉄道工学
その他	講師	荒島 浩雅 ■■■■ ＜令和7年4月＞ 言語文化学修士
		初修外国語入門1 初修外国語入門2
その他	講師	伊藤 剛和 ■■■■ ＜令和9年4月＞ 教育学修士
		情報と職業
その他	講師	金 昌吉 ■■■■ ＜令和7年4月＞ 博士（中国）
		初修外国語入門1 初修外国語入門2 初修外国語初級1 初修外国語初級2
その他	講師	田中 友理 ■■■■ ＜令和7年4月＞ 文学修士
		英語（Reading&Writing）1 英語（Reading&Writing）2

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
その他	講師	平尾 昌宏 ■■■■■ ＜令和7年4月＞ 文学修士
		哲学
その他	講師	片山 徹 ■■■■■ ＜令和9年4月＞ 博士（工学）
		船舶工学

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
その他	講師	中島 啓樹 ■■■■■ ＜令和7年4月＞ 修士（文学）
		英語（Listening&Speaking）1 英語（Listening&Speaking）2
その他	講師	松原 知子 ■■■■■ ＜令和7年4月＞ 修士（文学）
		英語（Reading&Writing）1 英語（Reading&Writing）2
その他	講師	浦木 貴和 ■■■■■ ＜令和7年4月＞ 修士（言語文化学）
		日本語作文1 日本語作文2 日本語読解1 日本語読解2
その他	講師	片山 徹 ■■■■■ ＜令和9年4月＞ 博士（工学）
		船舶工学
その他	講師	山崎 英幸 ■■■■■ ＜令和7年4月＞ 教育学修士
		スポーツ科学実習1 スポーツ科学実習2
その他	講師	中村 香生里 ■■■■■ ＜令和7年4月＞ 修士（国文学）
		テクニカルライティング1 テクニカルライティング2

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
その他	講師	柿本 佳美 ■■■■ ＜令和7年10月＞ 博士（文学）
		外国の社会と文化
その他	講師	栗山 隆仁 ■■■■ ＜令和7年4月＞ 工学士
		交通機械基礎実習※ 自動車工学実習1※ 自動車工学実習2※
その他	講師	豊田 博俊 ■■■■ ＜令和7年4月＞ 教育修士（理科教育）
		基礎物理学 物理学1 物理学2 熱力学2 伝熱工学

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
その他	講師	池尾 靖志 ■■■■ ＜令和7年4月＞ 修士（国際関係学）
		平和学
その他	講師	大槻 美幸 ■■■■ ＜令和7年4月＞ 博士（文学）
		初修外国語入門1 初修外国語入門2
その他	講師	柿本 佳美 ■■■■ ＜令和7年4月＞ 博士（文学）
		外国の社会と文化
その他	講師	栗山 隆仁 ■■■■ ＜令和7年4月＞ 工学士
		交通機械基礎実習※ 自動車工学実習1※ 自動車工学実習2※
その他	講師	酒井 恵理子 ■■■■ ＜令和7年4月＞ 修士（人間科学）
		英語（Reading&Writing）1 英語（Reading&Writing）2
その他	講師	豊田 博俊 ■■■■ ＜令和7年4月＞ 教育修士（理科教育）
		教養入門ゼミ 物理学2 熱力学2 伝熱工学

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
その他	講師	馬嶋 裕 ■■■■■ ＜令和7年10月＞ 博士（文学）
		倫理学
その他	講師	本田 昌義 ■■■■■ ＜令和9年4月＞ 修士（電子情報工学）
		産業財産権
その他	講師	阿萬 芳和 ■■■■■ ＜令和9年10月＞ 修士（環境科学）
		プロダクトデザイン
その他	講師	臼井 正 ■■■■■ ＜令和7年4月＞ 博士（理学）
		環境科学

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
その他	講師	馬嶋 裕 ■■■■■ ＜令和7年10月＞ 博士（文学）
		哲学 倫理学
その他	講師	本田 昌義 ■■■■■ ＜令和9年4月＞ 修士（電子情報工学）
		産業財産権
その他	講師	阿萬 芳和 ■■■■■ ＜令和9年10月＞ 修士（環境科学）
		プロダクトデザイン
その他	講師	上田 秀雄 ■■■■■ ＜令和7年4月＞ 理学博士
		基礎数学 解析学1
その他	講師	臼井 正 ■■■■■ ＜令和7年10月＞ 博士（理学）
		環境科学
その他	講師	中川 義行 ■■■■■ ＜令和7年4月＞ 博士（理学）
		教養入門ゼミ 基礎数学 解析学1

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
その他	講師	方 紅 [REDACTED] ＜令和9年4月＞ 修士（文学）
		初修外国語総合1 初修外国語総合2
その他	講師	丸山 太加志 [REDACTED] ＜令和7年10月＞ 修士（工学）
		基礎工業数学 工業数学1 工業数学2 工業力学2 交通機械実験・実習※ 自動車構造論※ 車体設計論 鉄道設計 次世代鉄道技術※
その他	講師	村川 幸史 [REDACTED] ＜令和7年4月＞ 博士（理学）
		宇宙科学 基礎物理学 物理学1 物理学2

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
その他	講師	方 紅 [REDACTED] ＜令和9年4月＞ 修士（文学）
		初修外国語総合1 初修外国語総合2
その他	講師	松本 竜也 [REDACTED] ＜令和7年4月＞ 文学修士
		初修外国語入門1 初修外国語入門2
その他	講師	丸山 太加志 [REDACTED] ＜令和7年10月＞ 修士（工学）
		基礎工業数学 工業数学1 工業数学2 工業力学2 材料力学1 交通機械実験・実習※ 自動車構造論※ 車体設計論 鉄道設計 次世代鉄道技術※
その他	講師	村川 幸史 [REDACTED] ＜令和7年4月＞ 博士（理学）
		物理学2

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
その他	講師	森田 美恵子 ■■■■ ＜令和7年4月＞ 修士（文学）
		日本事情1 日本事情2
その他	講師	荒瀬 雅子 ■■■■ ＜令和8年4月＞ 修士（日本語教育学）
		上級日本語読解1 上級日本語読解2
その他	講師	菅沼 友規 ■■■■ ＜令和7年4月＞ 修士（家族学）
		英語（Listening&Speaking）1 英語（Listening&Speaking）2 英語（Listening&Speaking）3 英語（Listening&Speaking）4 英語（Reading&Writing）1 英語（Reading&Writing）2 英語（Reading&Writing）3 英語（Reading&Writing）4
その他	講師	鈴木 康弘 ■■■■ ＜令和7年4月＞ 博士（理学）
		環境科学 化学1 科学技術史
その他	講師	前田 正直 ■■■■ ＜令和7年10月＞ 修士（商学）
		近代史

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
その他	講師	森田 美恵子 ■■■■ ＜令和7年4月＞ 修士（文学）
		日本事情1 日本事情2 日本語作文1 日本語作文2
その他	講師	荒瀬 雅子 ■■■■ ＜令和8年4月＞ 修士（日本語教育学）
		上級日本語読解1 上級日本語読解2
その他	講師	菅沼 友規 ■■■■ ＜令和7年4月＞ 修士（家族学）
		英語（Listening&Speaking）1 英語（Listening&Speaking）2 英語（Listening&Speaking）3 英語（Listening&Speaking）4 英語（Reading&Writing）1 英語（Reading&Writing）2 英語（Reading&Writing）3 英語（Reading&Writing）4
その他	講師	鈴木 康弘 ■■■■ ＜令和7年4月＞ 博士（理学）
		環境科学 化学1 化学1演習 科学技術史
その他	講師	堀口 剛司 ■■■■ ＜令和7年4月＞ 博士（工学）
		電気電子情報基礎演習1※
その他	講師	前田 正直 ■■■■ ＜令和7年4月＞ 修士（商学）
		近代史

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
その他	講師	鴨谷 真知子 ■■■■ ＜令和9年4月＞ 学士（デザイン情報）
		情報科教育法1 情報科教育法2
その他	講師	門田 紀子 ■■■■ ＜令和7年4月＞ 学士（スペイン語）
		英語（Reading&Writing）1 英語（Reading&Writing）2 英語（Reading&Writing）3 英語（Reading&Writing）4
その他	講師	石原 一成 ■■■■ ＜令和8年10月＞ 博士（学術）
		運動科学
その他	講師	岡部 正子 ■■■■ ＜令和7年4月＞ 修士（言語教育）
		テクニカルライティング1 テクニカルライティング2 日本語作文1 日本語作文2

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
その他	講師	鴨谷 真知子 ■■■■ ＜令和9年4月＞ 学士（デザイン情報）
		情報科教育法1 情報科教育法2
その他	講師	奥野 行伸 ■■■■ ＜令和7年4月＞ 文学修士
		初修外国語入門1 初修外国語入門2
その他	講師	姫 梅 ■■■■ ＜令和7年4月＞ 博士（経済学）
		初修外国語入門1 初修外国語入門2
その他	講師	門田 紀子 ■■■■ ＜令和7年4月＞ 学士（スペイン語）
		英語（Reading&Writing）1 英語（Reading&Writing）2 英語（Reading&Writing）3 英語（Reading&Writing）4
その他	講師	尼川 雅章 ■■■■ ＜令和7年10月＞ 博士（農学）
		化学1
その他	講師	石原 一成 ■■■■ ＜令和8年10月＞ 博士（学術）
		運動科学
その他	講師	岡部 正子 ■■■■ ＜令和7年4月＞ 修士（言語教育）
		テクニカルライティング1 テクニカルライティング2 日本語作文1 日本語作文2

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
その他	講師	神川 諭 [REDACTED] ＜令和7年4月＞ 修士（工学）
		スマートハウス栽培※
その他	講師	山田 文乃 [REDACTED] ＜令和8年10月＞ 教職修士（専門職）
		人権教育
その他	講師	岡田 裕子 [REDACTED] ＜令和7年4月＞ 修士（国語国文学）
		日本の社会と文化1 日本語作文1 日本語作文2

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
その他	講師	神川 諭 [REDACTED] ＜令和7年4月＞ 修士（工学）
		スマートハウス栽培※
その他	講師	山田 文乃 [REDACTED] ＜令和8年10月＞ 教職修士（専門職）
		人権教育
その他	講師	薄 培林 [REDACTED] ＜令和7年4月＞ 博士（法学）
		初修外国語入門1 初修外国語入門2
その他	講師	岡田 裕子 [REDACTED] ＜令和7年4月＞ 修士（国語国文学）
		日本の社会と文化1 日本語作文1 日本語作文2
その他	講師	奥 尚子 [REDACTED] ＜令和7年4月＞ 修士（文学）
		英語（Listening&Speaking）1 英語（Listening&Speaking）2
その他	講師	加藤 恭子 [REDACTED] ＜令和7年4月＞ 修士（文学）
		英語（Reading&Writing）1 英語（Reading&Writing）2
その他	講師	川畑 和成 [REDACTED] ＜令和7年4月＞ 修士（文学）
		テクニカルライティング1 テクニカルライティング2

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
その他	講師	加藤 智也 ■■■■ ＜令和7年4月＞ 博士（文学）
		初修外国語入門1 初修外国語入門2 初修外国語初級1 初修外国語初級2
その他	講師	花之内 健仁 ■■■■ ＜令和8年4月＞ 博士（医学）
		医工学概論 再生医工学
その他	講師	原田 靖也 ■■■■ ＜令和8年4月＞ 修士（文学）
		英語（Reading&Writing）3 英語（Reading&Writing）4
その他	講師	藤岡 由子 ■■■■ ＜令和7年10月＞ 修士（経済学）
		経済学

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
その他	講師	ホーバット ジェイムズ アンド リュウ ■■■■ ＜令和7年4月＞ 修士（応用言語学）
		英語（Reading&Writing）1 英語（Reading&Writing）2
その他	講師	石原 一成 ■■■■ ＜令和7年10月＞ 博士（学術）
		スポーツ科学実習2
その他	講師	加藤 智也 ■■■■ ＜令和7年4月＞ 博士（文学）
		初修外国語入門1 初修外国語入門2 初修外国語初級1 初修外国語初級2
その他	講師	櫻井 信之 ■■■■ ＜令和7年4月＞ 博士（理学）
		工学のための物理入門 物理学1
その他	講師	花之内 健仁 ■■■■ ＜令和8年4月＞ 博士（医学）
		医工学概論 再生医工学
その他	講師	原田 靖也 ■■■■ ＜令和8年4月＞ 修士（文学）
		英語（Reading&Writing）3 英語（Reading&Writing）4
その他	講師	藤岡 由子 ■■■■ ＜令和7年4月＞ 修士（経済学）
		経済学

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
その他	講師	植田 芳昭 ■■■■ ＜令和8年10月＞ 博士（工学）
		流体力学2
その他	講師	後藤 直樹 ■■■■ ＜令和7年4月＞ 修士（文学）
		初修外国語入門1 初修外国語入門2 初修外国語初級1 初修外国語初級2
その他	講師	中川 祐香 ■■■■ ＜令和7年4月＞ 修士（言語文化学）
		テクニカルライティング1 テクニカルライティング2 テクニカルコミュニケーション1 テクニカルコミュニケーション2 日本の社会と文化2
その他	講師	大野 麻子 ■■■■ ＜令和9年4月＞ 博士（学術）
		電子情報工学実験※
その他	講師	尾添 陽平 ■■■■ ＜令和7年4月＞ 博士（文学）
		文学

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
その他	講師	植田 芳昭 ■■■■ ＜令和8年10月＞ 博士（工学）
		流体力学2
その他	講師	後藤 直樹 ■■■■ ＜令和7年4月＞ 修士（文学）
		初修外国語入門1 初修外国語入門2 初修外国語初級1 初修外国語初級2
その他	講師	中井 猛夫 ■■■■ ＜令和7年4月＞ 博士（理学）
		物質科学
その他	講師	大野 麻子 ■■■■ ＜令和9年4月＞ 博士（学術）
		電子情報工学実験※
その他	講師	岡原 嗣春 ■■■■ ＜令和7年4月＞ 博士（文学）
		初修外国語入門1 初修外国語入門2
その他	講師	尾添 陽平 ■■■■ ＜令和7年4月＞ 博士（文学）
		教養入門ゼミ 文学

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
その他	講師	山口 華 ＜令和9年4月＞ 修士（機械工学）
		非破壊検査1 非破壊検査2
その他	講師	中西（増野） 亜実 ＜令和7年10月＞ 博士（農学）
		化学1
その他	講師	平生 尚之 ＜令和8年10月＞ 修士（教育学）
		特別支援教育概論
その他	講師	太田 和孝 ＜令和7年4月＞ 博士（理学）
		生命科学

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
その他	講師	花房 ともえ ＜令和7年4月＞ 修士（文学）
		英語（Reading&Writing）1 英語（Reading&Writing）2
その他	講師	山口 華 ＜令和9年4月＞ 修士（機械工学）
		非破壊検査1 非破壊検査2
その他	講師	浅野 大雅 ＜令和7年4月＞ 博士（理学）
		基礎物理学
その他	講師	平生 尚之 ＜令和8年10月＞ 修士（教育学）
		特別支援教育概論
その他	講師	太田 和孝 ＜令和7年10月＞ 博士（理学）
		生命科学
その他	講師	栗屋 隆仁 ＜令和7年4月＞ 博士（数理学）
		工学のための数学入門 基礎数学 代数学1

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
その他	講師	平生 尚之 [REDACTED] ＜令和8年10月＞ 修士（教育学）
		特別支援教育概論
その他	講師	上原 潔 [REDACTED] ＜令和7年4月＞ 修士（神学）
		社会思想史
その他	講師	堀内 千加 [REDACTED] ＜令和7年4月＞ 博士（文学）
		地理学

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
その他	講師	平生 尚之 [REDACTED] ＜令和7年4月＞ 修士（教育学）
		心理学 特別支援教育概論
その他	講師	吉澤 賢 [REDACTED] ＜令和7年4月＞ 修士（文学）
		初修外国語入門1 初修外国語入門2
その他	講師	上原 潔 [REDACTED] ＜令和7年4月＞ 修士（神学）
		教養入門ゼミ 社会思想史
その他	講師	岡上 路子 [REDACTED] ＜令和7年4月＞ 修士（外国語教育）
		初修外国語入門1 初修外国語入門2
その他	講師	高橋 智則 [REDACTED] ＜令和7年4月＞ 博士（理学）
		工学のための物理入門
その他	講師	谷畑 美咲 [REDACTED] ＜令和7年4月＞ 修士（言語コミュニケーション 文化）
		日本語読解1 日本語読解2
その他	講師	堀内 千加 [REDACTED] ＜令和7年4月＞ 博士（文学）
		地理学

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
その他	講師	獅々見 真由香 ■■■■■ ＜令和7年4月＞ 修士（日本語教育学）
		日本語読解1 日本語読解2
その他	講師	杉本 大登 ■■■■■ ＜令和7年4月＞ 修士（工学）
		交通機械基礎実習※ 自動車工学実習1※ 自動車工学実習3※
その他	講師	浦野（久保） 有加 ■■■■■ ＜令和8年4月＞ 修士（言語文化学）
		テクニカルライティング1 上級日本語作文1 上級日本語作文2
その他	講師	浅野 真也 ■■■■■ ＜令和7年4月＞ 博士（言語学）
		英語（Listening&Speaking）3 英語（Listening&Speaking）4 英語（Reading&Writing）1 英語（Reading&Writing）2
その他	講師	児玉 謙司 ■■■■■ ＜令和7年4月＞ 博士（理学）
		製図入門 機械設計製作入門※
その他	講師	真伏 利史 ■■■■■ ＜令和8年10月＞ 学士（工学）
		機械設計製作実習※

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
その他	講師	獅々見 真由香 ■■■■■ ＜令和7年4月＞ 修士（日本語教育学）
		日本語読解1 日本語読解2
その他	講師	杉本 大登 ■■■■■ ＜令和7年4月＞ 修士（工学）
		自動車工学実習1※ 自動車工学実習3※
その他	講師	浦野（久保） 有加 ■■■■■ ＜令和8年4月＞ 修士（言語文化学）
		テクニカルライティング1 テクニカルライティング2 上級日本語作文1 上級日本語作文2
その他	講師	浅野 真也 ■■■■■ ＜令和7年4月＞ 博士（言語学）
		英語（Listening&Speaking）3 英語（Listening&Speaking）4
その他	講師	児玉 謙司 ■■■■■ ＜令和7年4月＞ 博士（理学）
		機械設計製作入門※
その他	講師	真伏 利史 ■■■■■ ＜令和8年10月＞ 学士（工学）
		機械設計製作実習※

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
その他	講師	家根本 真嗣 ■■■■■ ＜令和7年10月＞ 学士（工学）
		自動車工学実習2※
その他	講師	木下 和昭 ■■■■■ ＜令和7年10月＞ 博士（学術）
		生体力学
その他	講師	倉橋 慎理 ■■■■■ ＜令和8年10月＞ 博士（工学）
		電気電子情報工学基礎実験※

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
その他	講師	家根本 真嗣 ■■■■■ ＜令和7年10月＞ 学士（工学）
		自動車工学実習2※
その他	講師	吉岡 礼治 ■■■■■ ＜令和7年4月＞ 博士（理学）
		基礎物理学 物理学1
その他	講師	吉田 平 ■■■■■ ＜令和7年4月＞ 修士（人間環境学）
		スポーツ科学実習1 スポーツ科学実習2
その他	講師	木下 和昭 ■■■■■ ＜令和7年4月＞ 博士（学術）
		生体力学
その他	講師	倉橋 慎理 ■■■■■ ＜令和8年10月＞ 博士（工学）
		電気電子情報工学基礎実験※
その他	講師	則武 立樹 ■■■■■ ＜令和7年4月＞ 修士（国際公共政策）
		日本国憲法 平和学
その他	講師	織田 恵輔 ■■■■■ ＜令和7年4月＞ 博士（医学）
		スポーツ科学実習1

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
その他	講師	徳永 裕介 ■■■■ ＜令和7年4月＞ 博士（理学）
		基礎数学 解析学1 解析学2 数学演習2
その他	講師	市川 哲 ■■■■ ＜令和7年10月＞ 修士（学校教育学）
		心理学
その他	講師	松村 悠子 ■■■■ ＜令和7年10月＞ 博士（人間科学）
		科学技術史
その他	講師	濱口 幹太 ■■■■ ＜令和7年4月＞ 博士（人間環境学）
		スポーツ科学実習1 スポーツ科学実習2
その他	講師	馬場 一輝 ■■■■ ＜令和7年10月＞ 修士（国際関係学）
		現代の政治

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
その他	講師	徳永 裕介 ■■■■ ＜令和7年4月＞ 博士（理学）
		基礎数学 代数学1 数学演習2
その他	講師	松村 悠子 ■■■■ ＜令和7年4月＞ 博士（人間科学）
		科学技術史
その他	講師	江口 小夜子 ■■■■ ＜令和7年4月＞ 博士（学術）
		英語（Reading&Writing）1 英語（Reading&Writing）2
その他	講師	楊 健 ■■■■ ＜令和7年4月＞ 博士（日本アジア言語文化）
		初修外国語入門1 初修外国語入門2

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
その他	講師	山方 諒平 ＜令和8年10月＞ 修士（保健体育）
		運動科学
その他	講師	川瀬 朗 ＜令和7年10月＞ 修士（法学）
		時事問題
その他	講師	野崎 祐人 ＜令和8年10月＞ 修士（人間・環境学）
		特別支援教育概論

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
その他	講師	植木 洸輔 ＜令和7年4月＞ 博士（材料工学）
		機械材料工学
その他	講師	ミン ビョンオン ＜令和7年4月＞ 修士（初等特殊教育）
		心理学
その他	講師	山方 諒平 ＜令和8年10月＞ 修士（保健体育）
		運動科学
その他	講師	西阪 亮 ＜令和7年4月＞ 修士（日本語教育学）
		テクニカルライティング1 テクニカルライティング2
その他	講師	野崎 祐人 ＜令和8年10月＞ 修士（人間・環境学）
		特別支援教育概論
その他	講師	小林 実優 ＜令和7年10月＞ 学士（体育学）
		スポーツ科学実習2
その他	講師	陣内 創 ＜令和7年4月＞ 修士（宇宙地球科学）
		物理学1

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
		田中 海翔 ■■■■ ＜令和8年10月＞ 修士（工学）
		デジタル機械設計製作※
その他	講師	藤本 拓人 ■■■■ ＜令和8年10月＞ 修士（工学）
		デジタル機械設計製作※

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
その他	講師	渡邊 充哉 ■■■■ ＜令和7年4月＞ 修士（工学）
		機械設計製作入門※
その他	講師	奥中 淳未 ■■■■ ＜令和7年4月＞ 修士（日本語教育学）
		テクニカルライティング1 テクニカルライティング2
		田中 海翔 ■■■■ ＜令和8年10月＞ 修士（工学）
		デジタル機械設計製作※
その他	講師	藤本 拓人 ■■■■ ＜令和8年10月＞ 修士（工学）
		デジタル機械設計製作※ 機械設計製作入門※
その他	講師	伊藤 蓮 ■■■■ ＜令和7年4月＞ 修士（理学）
		基礎物理学

- (注)・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。（過年度については、各年度末時点の情報として記
- ・ 認可申請書又は設置届出書の様式第3号（その2の1）（その2の2）（その2の3）に準じて作成
なお、設置認可時又は届出時、改正前大学設置基準等（令和4年10月1日施行前）に基づき、対象
改正前様式第3号（その2の1）に準じて作成してください。
 - ・ 各欄の作成方法は「大学の設置等に係る提出書類作成の手引」の「教員名簿」を確認してください。
 - ・ 「認可時又は届出時」には設置認可時又は届出時の教員全て（基幹教員（大学院の研究科又は研究科
その上で、各年度については、認可時又は届出時から変更となっている箇所は太字の赤字としてください。
 - ・ 年齢は、それぞれの年度の5月1日時点の満年齢を記入してください。
 - ・ 記載は、設置認可時又は届出時における「大学の設置等に係る提出書類作成の手引」の「教員名簿」に記
 - ・ 改正後大学設置基準等（令和4年10月1日施行）の適用以降については、主要授業科目にあたる「担
 - ・ 教員がサバティカル等で不在の期間がある場合、その期間（年月日）を上段「学位」の下へ記入してください
 - ・ 不要な年度（令和6年度開設であれば令和5年度以前）の表は適宜削除してください。
 - ・ 指定規則の改正により、新旧カリキュラムを並行して実施している場合は、「担当授業科目名」の上段に変更

(1) 一②担当教員表に関する変更内容

【令和 7 年度】

- 田代教授の学部長就任により、田代教授の職名を「教授」から「教授（学部長）」に変更。
- ・杉山教授の学科主任就任により、杉山教授の職名を「教授」から「教授（学科主任）」に変更。
- ・田原教授の辞任により、田原教授を「入門ゼミナール」、「流体力学1」、「熱力学1」、「機械工学実験」、「航空宇宙工学」、「システム工学ゼミナール」、「卒業研究」の担当から削除。
- ・中川講師の特任講師（ランクA）採用に伴い、中川講師の「専任・兼任・兼任の別」を「(その他)」から「(基（主専）)」に変更。
- ・クラス編成の都合による充員のため、南部准教授から田代教授、杉山教授、赤間教授、中山教授、永岡教授、西田教授、澤井教授、榎教授、福岡教授、金子教授、川野教授、アラム教授、眞下准教授、阪本准教授、森下講師、浅田講師に「システム工学リテラシー」の担当者を変更。
- ・クラス編成の都合による充員のため、山崎教授、浅田講師、枝講師、山本講師が「コンピューターリテラシー」を担当。
- ・クラス編成の都合による充員のため、田代教授、杉山教授、赤間教授、熊澤教授、岩田教授、熊本教授、中山教授、永岡教授、西田教授、前川教授、澤井教授、矢来教授、草場教授、和田教授、望月教授、福岡教授、金子教授、山崎教授、川野教授、アラム教授、眞下准教授、本田准教授、細谷准教授、阪本准教授、南部准教授、杉山講師、森下講師、青木講師、大橋講師、浅田講師、川嶋准教授、中村講師、川畑講師、奥中講師が「テクニカルライティング1」を担当。
- ・クラス編成の都合による充員のため、田代教授、杉山教授、赤間教授、熊澤教授、岩田教授、熊本教授、中山教授、永岡教授、西田教授、前川教授、澤井教授、矢来教授、草場教授、和田教授、望月教授、福岡教授、金子教授、山崎教授、川野教授、アラム教授、眞下准教授、本田准教授、細谷准教授、阪本准教授、南部准教授、杉山講師、森下講師、青木講師、大橋講師、浅田講師、中村講師、川畑講師、浦野講師、西阪講師、奥中講師が「テクニカルライティング2」を担当。
- ・授業運営上の理由により、三村教授から、中川講師（基（主専））、大村准教授、廣田講師、皆見講師、豊田講師、中川講師、尾添講師、上原講師が「教養入門ゼミ」に担当を変更。
- ・授業運営上の理由により、平尾講師から馬嶋講師に「哲学」の担当者を変更。
- ・授業運営上の理由により、佐藤教授から則武講師に「日本国憲法」の担当者を変更。
- ・授業運営上の理由により、馬場講師から井口講師に「現代の政治」の担当者を変更。
- ・授業運営上の理由により、市川講師から平生講師、ミン講師に「心理学」の担当者を変更。
- ・授業運営上の理由により、村川講師から茅原教授に「宇宙科学」の担当者を変更。
- ・クラス編成の都合による充員のため、中井講師が「物質科学」を担当。
- ・クラス編成の都合による充員のため、徳宮講師、池尾講師、則武講師が「平和学」を担当。
- ・授業運営上の理由により、「時事問題」の担当者から川瀬講師を削除。
- ・クラス編成の都合による充員のため、十川講師が「日本事情1」を担当。
- ・クラス編成の都合による充員のため、十川講師が「日本事情2」を担当。
- ・授業運営上の理由により、「教育心理学」の担当者から山田教授を削除。
- ・授業運営上の理由により、川島講師、松井講師から大内講師、中村講師、中島講師、奥講師に「英語（Listening&Speaking）1」の担当者を変更。
- ・授業運営上の理由により、川島講師、松井講師から大内講師、中村講師、中島講師、奥講師に「英語（Listening&Speaking）2」の担当者を変更。
- ・授業運営上の理由により、浅野講師から田中講師、松原講師、酒井講師、加藤講師、ホーバット講師、花房講師、江口講師に「英語（Reading&Writing）1」の担当者を変更。
- ・授業運営上の理由により、浅野講師から田中講師、松原講師、酒井講師、加藤講師、ホーバット講師、花房講師、江口講師に「英語（Reading&Writing）2」の担当者を変更。
- ・クラス編成の都合による充員のため、山本講師、朱講師、吉田講師、赤星講師、岡田講師、東講師、荒島講師、大槻講師、松本講師、奥野講師、姫講師、薄講師、岡原講師、吉澤講師、岡上講師、楊講師が「初修外国語入門1」を担当。
- ・クラス編成の都合による充員のため、山本講師、朱講師、吉田講師、赤星講師、岡田講師、東講師、荒島講師、大槻講師、松本講師、奥野講師、姫講師、薄講師、岡原講師、吉澤講師、岡上講師、楊講師が「初修外国語入門2」を担当。
- ・クラス編成の都合による充員のため、浦木講師、谷畑講師が「日本語読解1」を担当。
- ・クラス編成の都合による充員のため、浦木講師、谷畑講師が「日本語読解2」を担当。
- ・クラス編成の都合による充員のため、十川講師、浦木講師、森田講師が「日本語作文1」を担当。
- ・クラス編成の都合による充員のため、十川講師、浦木講師、森田講師が「日本語作文2」を担当。
- ・授業運営上の理由により、濱口講師から新野講師、植野講師、山崎講師、吉田講師、織田講師に「スポーツ科学実習1」の担当者を変更。
- ・授業運営上の理由により、濱口講師から植野講師、山崎講師、石原講師、吉田講師、小林講師に「スポーツ科学実習2」の担当者を変更。
- ・授業運営上の理由により、西田教授、前川教授、和田教授、南部准教授、大橋講師、風間講師、栗屋講師が「工学のための数学入門」を担当。
- ・授業運営上の理由により、河村准教授から足立講師、風間講師、上田講師、中川講師、栗屋講師に「基礎数学」の担当者を変更。
- ・授業運営上の理由により、宮崎教授、徳永講師から河村准教授、岡井講師、足立講師、中川講師が「解析学1」を担当。
- ・授業運営上の理由により、川嶋准教授、徳永講師から岡井講師に「解析学2」の担当者を変更。
- ・授業運営上の理由により、張替教授から川嶋准教授、風間講師、栗屋講師、徳永講師に「代数学1」の担当者を変更。
- ・授業運営上の理由により、張替教授から川嶋准教授に「代数学2」の担当者を変更。
- ・授業運営上の理由により、張替教授から風間講師に「数学演習1」の担当者を変更。
- ・授業運営上の理由により、宮崎教授、川嶋准教授を「数学演習2」の担当から削除。
- ・授業運営上の理由により、西田教授、前川教授、榎教授、南部准教授、大橋講師、櫻井講師、高橋講師が「工学のための物理入門」を担当。
- ・授業運営上の理由により、豊田講師、村川講師から茅原教授、大村准教授、浅野講師、吉岡講師、伊藤講師に「基礎物理学」の担当者を変更。
- ・授業運営上の理由により、豊田講師、村川講師から大村准教授、櫻井講師、吉岡講師、陣内講師に「物理学1」の担当者を変更。
- ・授業運営上の理由により、遠藤教授を「物理学2」の担当から削除。
- ・授業運営上の理由により、中西講師から城谷講師、尼川講師に「化学1」の担当者を変更。
- ・クラス編成の都合による充員のため、鈴木講師が「化学1演習」を担当。
- ・クラス編成の都合による充員のため、赤間教授が「入門ゼミナール」を担当。
- ・クラス編成の都合による充員のため、山本講師、岩城講師が「C言語演習」を担当。
- ・クラス編成の都合による充員のため、中山教授が「IoTセンシング概論」を担当。
- ・クラス編成の都合による充員のため、丸山講師が「材料力学1」を担当。
- ・クラス編成の都合による充員のため、本田准教授が「電気と数学」を担当。
- ・クラス編成の都合による充員のため、山崎教授が「回路の基礎」を担当。
- ・授業運営上の理由により、児玉講師から大野講師、高田講師に「製図入門」の担当者を変更。
- ・クラス編成の都合による充員のため、南部准教授、山本講師、吉田講師、大野講師、高田講師、渡邊講師、藤本講師が「機械設計製作入門」を担当。
- ・授業運営上の理由により、杉本講師から北澤准教授、青山講師、村上助手、瀬戸田助手、竹本講師に「交通機械基礎実習」の担当者を変更。
- ・クラス編成の都合による充員のため、佐藤教授、常盤講師、服部講師、堀口講師が「電気電子情報基礎演習1」を担当。
- ・クラス編成の都合による充員のため、アラム教授、植木講師が「機械材料工学」を担当。
- ・クラス編成の都合による充員のため、則直講師が「基礎鉄道工学」を担当。
- ・授業運営上の理由により、「教職入門」の担当者から西口教授、宅島准教授を削除。
- ・授業運営上の理由により、「教育方法論」の担当者から山田教授を削除。

(注)・ 変更内容を箇条書きで記入してください。変更がない年度は「特になし。」と記入してください。

- ・ **認可で設置された学部等の基幹（専任）教員を変更する場合は**、当該基幹（専任）教員が授業を開始する前に必ず「基幹（専任）教員採用等設置計画変更書」を提出し、大学設置・学校法人審議会による教員資格審査（ＡＣ教員審査）を受けてください。

原則としてA C教員審査を受けずに基幹（専任）教員として授業等を担当することは出来ません。

なお、改正前大学設置基準等に基づいて認可を受けて設置された学部等が、改正後大学設置基準等への適用のため、大学が基幹教員の要件を満たすと判断した

「専任教員」を「基幹教員」とする場合は、A C教員審査を受審する必要はない扱いとしています。（改正後大学設置基準等の適用にあたり、

「基幹教員」の担当授業科目を追加する場合、「基幹教員」の担当授業科目の内容を変更するなど、ＡＣ教員審査の受審を求めている事由が発生する場合は、ＡＣ教員審査を受審する必要があります。

- ・ A C教員審査の結果、「可」の教員判定を受けている場合は「〇年〇月教員審査済」と記入してください。

なお、設置認可審査時に教員審査省略となっている場合は、「教員審査省略」と記入してください。

- ・ 不要な年度（令和 6 年度開設であれば令和 5 年度以前）の表は適宜削除してください。

(2) 基幹教員数等

(注)・計画の区分が「学部等連係課程実施基本組織（学科連係課程実施学科）の設置」の場合、大学設置基準第四十一条第二項（短期大学設置基準第三条の二）に基づき「連係協力学部等（連係協力学科）」の基幹教員数について、「(2) -① 設置基準上の必要基幹教員数」及び「(2) -② 基幹教員等数【大学】」を連係協力学部等（連係協力学科）ごとに別ファイルで作成してください。

(2) -① 設置基準上の必要基幹教員数

完成年度時における 設置基準上の必要基 幹教員数（α）	うち、完成年度時に おける設置基準上の 必要教授数	うち、完成年度時における 設置基準上の専ら当該学部 等の教員研究に従事する必 要基幹教員数（（α）の4 分の3以上）
19 名	10 名	15 名

(注)・大学設置基準別表第一、短期大学設置基準別表第一イ、高等専門学校設置基準第六条第九項により算出される基幹教員数を記入してください。

- ・高等専門学校の場合、「うち、完成年度時における設置基準上の必要教授数」欄は「うち、完成年度時における設置基準上の必要教授・准教授数として、高等専門学校設置基準第八条により算出される必要教授・准教授数を記入してください。

(2) -② 基幹教員等数【大学・高専】

設置時の計画							現在（報告時）の状況						
教 授	准教授	講 師	助 教	計 (A)	うち専ら当該学部等の 教育研究に従事する者 （「基（主専）」及び 「基（専）」の計 （A'）	助手 (A'')	教 授	准教授	講 師	助 教	計 (B)	うち専ら当該学部等の 教育研究に従事する者 （「基（主専）」及び 「基（専）」の計 （B'）	助手 (B'')
20	5	3	0	28	28	0	22	5	6	0	33	33	0
(22)	(5)	(6)	(0)	(33)	(33)	(0)							
現在（報告時）の完成年度時の状況							現在（報告時）の完成年度時の計画						
教 授	准教授	講 師	助 教	計 (C)	うち専ら当該学部等の 教育研究に従事する者 （「基（主専）」及び 「基（専）」の計 （C'）	助手 (C'')	教 授	准教授	講 師	助 教	計 (D)	うち専ら当該学部等の 教育研究に従事する者 （「基（主専）」及び 「基（専）」の計 （D'）	助手 (D'')
19	5	4	0	28	28	0	20	5	4	0	29	29	0
[△1]	[0]	[1]	[0]	[0]	[0]	[0]	[0]	[0]	[1]	[0]	[1]	[1]	[0]

(注)・「設置時の計画」には、設置時に予定されていた完成年度時の人数を記入するとともに、（ ）内に開設時の状況を記入してください。

高等専門学校の場合、「うち専ら当該学部等の教育研究に従事する者（「基（主専）」及び「基（専）」の計）」欄は、

「うち専ら当該高等専門学校の教育に従事する者（「基（主専）」及び「基（専）」の計）」として記入してください。

なお、設置認可時又は届出時、改正前大学設置基準（令和4年10月1日施行前）に基づき、対象学部等を設置している場合、

「設置時の計画」欄は「設置時の計画（改正前大学設置基準等）」とした上で、「専任教員」及び「助手」の人数を記入してください。

また、「計（A）」の「うち専ら当該学部等の教育研究に従事する者（「基（主専）」及び「基（専）」の計）（A'）」欄には「－」を記入してください。

- ・「現在（報告時）の状況」には、報告年度の5月1日の教員数（実人数）を記入してください。

- ・「現在（報告時）の完成年度時の状況」には、認可で設置された学部等の場合は、「現在（報告時）の状況」に記入した数字に、教員審査を受審済みであり、完成年度までに就任する教員数を加えた数を、届出で設置された学部等の場合は、「現在（報告時）の状況」に記入した数字に、完成年度までに就任することが決定している教員数を加えた数を記入するとともに、

[] 内に設置時の計画との増減数を記入してください。（記入例：1名減の場合：△1）

- ・「現在（報告時）の完成年度時の計画」には、予定されている完成年度時の人数を記入するとともに、

[] 内に設置時の計画との増減数を記入してください。（記入例：1名減の場合：△1）

(2) - ③ 年齢構成

年齢構成		
定年規定の定める 定年年齢（歳）	報告時（上記 （B））の教員の うち、定年を延長 して採用している 教員数	完成年度時（上記 （C））の教員う ち、定年を延長し て採用する教員数
教授68 その他65	0	0
歳	名	名

(注)・「年齢構成」には、当該学部における教員の定年に関する規定に基づく定年年齢（特例等による定年年齢ではありません）、及び、報告年度の5月1日現在、定年に関する規定に基づく特例等により定年を超えて専任教員として採用されている教員数及び完成年度時に定年を超えて専任教員として採用する教員数を記入してください。
・なお、職位等によって定年年齢が異なる場合には、職位ごとの定年年齢を「定年規定の定める定年年齢」に二段書きで記入し、「定年を延長している教員数」には合算した数を記入してください。

(2) - ④ 設置時の計画に対する教員充足率

【基幹教員全体】

$$\frac{\text{現在(報告時)の完成年度時の状況(C)}}{\text{設置時の計画(A)}} = \frac{28}{28} = \boxed{100} \%$$

【基幹教員のうち、専ら当該学部等の教育研究に従事する者】

$$\frac{\text{現在(報告時)の完成年度時の状況(C')}}{\text{設置時の計画(A')}} = \frac{28}{28} = \boxed{100} \%$$

(注)・小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(2) - ⑤ 現在（報告時）の状況における定年を延長している教員構成率

$$\frac{\text{報告時の教員のうち、定年を延長して採用している教員数}}{\text{現在(報告時)の状況(B)}} = \frac{0}{33} = \boxed{0} \%$$

(注)・小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(2) - ⑥ 設置時の計画に対する助手充足率

$$\frac{\text{現在(報告時)の完成年度時の状況(C')}}{\text{設置時の計画(A')}} = \frac{0}{0} = \boxed{-} \%$$

(注)・小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(3) 基幹(専任)教員辞任等の理由

(3) - ① 基幹(専任)教員の就任辞退(未就任)の理由及び後任補充状況

番 号	職 位	基幹（専任）教員氏名	時期	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	就任辞退（未就任）の理由			
		該当なし								
合 計（D）						後任補充状況の集計（E）				
就任を辞退した教員数		担当科目数の合計（a）＋（b）＋（c）			①の合計数（a）	②の合計数（b）	③の合計数（c）			
0	人	必修	0	科目	必修	0	科目	必修	0	科目
		選択	0	科目	選択	0	科目	選択	0	科目
		自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目
		計	0	科目	計	0	科目	計	0	科目

(注)・認可時又は届出時以降、就任を辞退した全ての基幹(専任)教員の就任辞退の理由を具体的に記入してください。

- ・「就任辞退(未就任)」とは、認可又は届出時に就任予定としながら、実際には就任しなかった教員のことです。就任した後に辞任した教員は、以下「(3) - ②基幹(専任)教員辞任の理由及び後任補充状況」に記入してください。
- ・昨年度の報告後から今年度の報告時まで基幹(専任)教員が新たに就任を辞退した場合、赤字にて記入するとともに、「就任辞退(未就任)の理由」に就任辞退の理由等及び()書きで報告年度を記入してください。
- ・また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

- ・基幹(専任)教員が担当する(している)場合は「①」
- ・基幹(専任)教員以外の教員(兼任兼担教員)が担当する(している)場合は「②」
- ・後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

(3) - ② 基幹(専任)教員辞任の理由及び後任補充状況

番 号	職 位	基幹（専任）教員氏名	時期	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	辞任等の理由						
1	教授	田原 弘一	R7.3	必修	入門ゼミナール	①	R6.3.28付、急逝のため退職（7）						
				必修	流体力学1	①							
				必修	熱力学1	①							
				選択	機械工学実験	①							
				選択	宇宙開発入門ゼミナール	③							
				選択	航空宇宙工学	①							
				必修	システム工学ゼミナール	①							
				必修	卒業研究	①							
合計（F）						後任補充状況の集計（G）							
辞任した教員数		担当科目数の合計（a）+（b）+（c）			①の合計数（a）		②の合計数（b）		③の合計数（c）				
1	人	必修	5	科目	必修	5	科目	必修	0	科目	必修	0	科目
		選択	3	科目	選択	2	科目	選択	0	科目	選択	1	科目
		自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目
		計	8	科目	計	7	科目	計	0	科目	計	1	科目

- (注)・一度就任した後に、**定年による退職以外の理由で辞任した全ての基幹（専任）教員**について、記入してください。
 （学年進行中に基幹教員の要件を満たさなくなったことにより、基幹教員でなくなった教員についても記入してください。）
- ・昨年度の報告後から今年度の報告時まで**に基幹（専任）教員が新たに辞任等した場合、赤字**にて記入するとともに、「辞任等の理由」に辞任理由等及び（ ）書きで報告年度を記入してください。
 - ・また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

- ・基幹（専任）教員が担当する（している）場合は「①」
 ・基幹（専任）教員以外の教員（兼任兼担教員）が担当する（している）場合は「②」
 ・後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

(3)－③ 上記(3)－① ・ (3)－② の合計

合計 (D) + (F)				後任補充状況の集計 (E) + (G)									
辞任等した教員数		担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)		①の合計数 (a)			②の合計数 (b)			③の合計数 (c)			
1	人	必修	5 科目	必修	5 科目		必修	0 科目		必修	0 科目		
		選択	3 科目	選択	2 科目		選択	0 科目		選択	1 科目		
		自由	0 科目	自由	0 科目		自由	0 科目		自由	0 科目		
		計	8 科目	計	7 科目		計	0 科目		計	1 科目		

(3)－④ 設置時の計画に対する教員辞任率

$$\frac{(3)－③合計(D)+(F)}{(2)－②設置時の計画(A)} = \frac{1}{28} = 3.57 \%$$

(注)・小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(3)－⑤ 令和6年度報告書から、新たに辞任等した基幹（専任）教員等の状況

1 人

- (注)・(3)－①、(3)－②で赤字で記載した基幹（専任）教員数の合計数を記載してください。
 ・令和7年度開設の学科等の場合、(D) + (F) と同数を記載してください。

(3) 一⑥ 定年により退職した基幹（専任）教員に対する後任補充状況

番 号	職 位	基幹（専任）教員氏名	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	辞任等の理由							
		該当なし											
合 計					後任補充状況の集計								
辞任した教員数			担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)		①の合計数 (a)		②の合計数 (b)		③の合計数 (c)				
0	人	必修	0	科目	必修	0	科目	必修	0	科目	必修	0	科目
		選択	0	科目	選択	0	科目	選択	0	科目	選択	0	科目
		自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目
		計	0	科目	計	0	科目	計	0	科目	計	0	科目

(注)・ 定年により退職した全ての基幹（専任）教員について、記入してください。

- ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時まで基幹（専任）教員が新たに辞任等した場合、赤字にて記入するとともに、「辞任等の理由」に辞任理由等及び（ ）書きで報告年度を記入してください。
- ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

- ・ 基幹（専任）教員が担当する（している）場合は「①」
- ・ 基幹（専任）教員以外の教員（兼任兼任教員）が担当する（している）場合は「②」
- ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

(4) 基幹（専任）教員交代に係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

「大学の所見」

・ 田原弘一教授の退職（急逝）に伴う授業科目担当者の交代について、下記「宇宙開発入門ゼミナール」以外は既存の基幹教員で対応する。また、科目「宇宙開発入門ゼミナール」を担当するわけではないが、令和7年度から基幹教員を1名増員（中川講師）しており、完成年度において、大学設置基準上の必要基幹教員数を大幅に上回る計画（必要教員数19名に対する、完成年度における基幹教員計画数は29名）であることから、教育力低下にはつながらないと認識している。（7）

「学生への周知方法」

・ 田原弘一教授の退職（急逝）に伴う授業科目担当者の交代について、令和7年度開講の科目のうち、前期開講の科目である「入門ゼミナール」については、オムニバス・共同科目であり、個々の授業担当に係る説明を修正する部分がないため、周知されているシラバスを変更せずとも、学生に影響はないと考えている。令和7年度後期開講の科目「宇宙開発入門ゼミナール」については、開講時期である1年次後期までに代替教員を確保できる見込みであり、予定どおり開講する予定である。なお、どうしても担当者が見つからない場合は、オムニバス形式にて開講する。本科目については、決定次第速やかに学内掲示およびWebページにより周知を行う。また、必要に応じて個別に学生への履修指導を実施する等、学生の学修に直接的な影響が生じないよう適切に対応する。令和8年度以降に開講される科目については、授業開始前のできるだけ早い時期に、新しい担当者が作成したシラバスにより授業内容の周知を事前に行い、学生に直接的な影響が出ないように対応する。（7）

(注)・ 上記（3）の基幹（専任）教員辞任等による学生の履修等への影響に関する大学の所見、学生への周知方法、今後の方針などを可能な限り具体的に記入してください。

6 附帯事項等に対する履行状況等

区	分	附 帯 事 項 等	履 行 状 況		今後の の実施計画
届 出 時	(令和6年)	・デザイン工学部環境理工学科の収容定員未充足の是正に努めること。 ・工学部都市創造工学科の収容定員未充足の是正に努めること。	【認可】 遵守事項 ・デザイン工学部環境理工学科は令和7年度より学生募集を停止している。 ・工学部都市創造工学科は令和7年度より学生募集を停止している。	履行済	・デザイン工学部環境理工学科及び工学部都市創造工学科を「基礎となる学部」として令和7年度より新設された「建築・環境デザイン学部建築・環境デザイン学科」において、収容定員を減員すると共に、下記の取り組みにより収容定員充足を目指す。 【学生確保に向けた取り組み】 もの・環境・都市空間に対する広い視野を持った、これからの時代に必要とされる実務的なデザイナーの養成を目指す本学科について、特色ある取り組みや社会的な意義について、積極的かつ適切な方法により、様々なガイダンスや受験媒体誌・Web等を通じて、受験生・保護者、高校等に発信・広報を行う。

(注)・「認可時」には、認可時または届出時に付された附帯事項（学校法人の寄附行為又は寄附行為変更の認可の申請に係る附帯事項を除く。以下同様。）と、それに対する履行状況等について、具体的に記入してください。

- ・ 認可時または届出時に付された附帯事項に対する履行状況等の記載に当たっては、以下のとおり記載してください。

【令和 6 年度報告書から記載内容に変更がある場合】

令和6年度報告書の記載内容を転記し文末に「(6)」と記載した上で、変更後の「履行状況」及び「今後の実施計画」を記載し文末に「(7)」と記載してください。

【令和 6 年度報告書から記載内容に変更がない場合】

令和6年度報告書の記載内容を転記し、文末に「（6）（7）」と記載してください。

【令和 7 年度から新たに調査対象となった学科等又は令和 6 年度設置計画履行状況調査で付された指摘の場合】

「履行状況」及び「今後の実施計画」を記載し文末に「（７）」と記載してください。

- ・「設置計画履行状況調査結果」には、当該年度の調査の結果、当該大学に付された指摘を全て記入するとともに、付された指摘に対する履行状況等について、具体的かつ明確に記入してください。
その履行状況等の参考や根拠となる資料があれば、添付してください。
- ・「履行状況」では、履行中であれば「履行中」、履行が完了していれば「履行済」を選択してください。
- ・該当がない場合には、「附帯事項等」の部分に「該当なし」と記入してください。
- ・「設置計画履行状況調査結果」には、当該調査の実施年度の年を記入してください。

7 その他全般的事項

<システム工学部 システム工学科>

(1) 設置計画変更事項等

設 置 時 の 計 画	変更内容・状況、今後の見通しなど
該当なし	

(注)・ 1～6の項目に記入した事項以外で、設置時の計画より変更のあったもの（未実施を含む。）
及び法令適合性に関して生じた留意すべき事項について記入してください。

(2) 教員の資質の維持向上の方策（FD・SD活動含む）

① 実施体制

a 委員会の設置状況

学部等における教育研究活動について、方針・計画の設定、実行、評価及び改善の一連のプロセスが適切に展開するよう、全学的な教学マネジメントの観点から内部質保証を推進し、大学の教育研究水準の向上を図ることを目的として、内部質保証推進委員会を設置している。
当委員会は、その下にFD部会、SD部会を置き、FD・SDの実施に関わる業務を付託している。

添付資料：大阪産業大学内部質保証推進委員会規程
添付資料：内部質保証推進委員会部会に関する申し合わせ

b 委員会の開催状況（教員の参加状況含む）

内部質保証推進委員会は、毎月1回開催する。（教員計43名）
FD部会、SD部会については、委員会からの業務付託を受け、適宜開催する。

c 委員会の審議事項等

（内部質保証推進委員会）

(1) 内部質保証推進に関する事項
(2) 自己点検・評価に関する事項
(3) 教学マネジメントに関する事項
(4) その他委員会の目的を達成するために必要な事項

（内部質保証推進委員会FD部会）

(1) 全学的なFD実施計画の策定
(2) 全学的なFD研修の企画・運営
(3) 各学部・研究科等におけるFDの管理・把握
(4) FDの評価

（内部質保証推進委員会SD部会）

(1) 全学的なSD実施計画の策定
(2) 全学的なSD研修の企画・運営
(3) 各学部・研究科等におけるSDの管理・把握
(4) SDの評価

② 実施状況

a 実施内容

(FD活動)

- (1) 各学部等の組織において年1回以上、FD研修を行う。
- (2) 全学的なFD研修を開催する。
- (3) 全教職員に教育FD動画コンテンツを紹介する。

(SD活動)

- (1) 全学的なSD研修会を実施する。
- (2) 競争的研究費等応募資格のある研究者及び競争的研究費等に関わる事務職員を対象に研究倫理・コンプライアンス教育を実施する。
- (3) 科研費予算執行説明会および科研費の獲得に向けての研修（科研費獲得セミナー）を実施する。
- (4) 全教職員に研修に係る動画コンテンツを紹介する。

b 実施方法

(FD活動)

【各学部等のFD研修】

- (1) 各学部等から、内部質保証推進委員会に対して当該年度のFD活動計画を提出
- (2) 各学部等にて実施
- (3) 各学部等から、内部質保証推進委員会に対して当該年度のFD活動実施結果を報告

【全学的なFD研修】

- (1) 極力多くの教育職員が参加できるよう開催日程を設定
- (2) 所管する委員会や教授会・研究科委員会等で周知。その他、メール等で周知
- (3) 全教育職員および全事務職員を対象に実施
- (4) 全教育職員および全事務職員に対して、オンデマンド動画とその視聴方法をEメールで案内

(SD活動)

【全学的なSD研修】

- (1) 極力多くの教育職員が参加できるよう開催日程を設定
- (2) 内部質保証推進委員会や教授会・研究科委員会等で周知。その他、メール等で周知
- (3) 全教育職員および全事務職員を対象に実施
- (4) 全教育職員および全事務職員に対して、オンデマンド動画とその視聴方法をEメールで案内

【研究倫理・コンプライアンス研修】

eラーニング形式で実施している。一般財団法人公正研究推進協会「eAPRIN」とロバスト・ジャパン株式会社「研究倫理・コンプライアンス研修」を隔年実施。

【科研費予算執行説明会、科研費獲得セミナー】

科研費予算執行説明会：採択教員を対象に、動画コンテンツによる説明を実施

科研費獲得セミナー：応募予定教員を対象に、オンライン形式で研修を実施（オンデマンド視聴可）

c 開催状況（教員の参加状況含む）

（FD活動）

- (1) 令和6年6月11日 デザイン工学部（前身学部）でFD研修実施
内容：緑地マネジメント演習におけるアクティブラーニングの実施について
（参加者40名）
- (2) 令和6年7月30日「授業で合理的配慮を提供するために知っておきたいこと
～改正障害者差別解消法の施行を踏まえて～」
（対面参加者数10名、オンデマンド視聴者数24名【教員】）

（SD活動）

【全学的なSD研修】

- (1) 令和6年5月16日 「LGBTQ+とダイバーシティ 多様な人々がもつ「差異」を「彩」に変えていく社会に」
（対面参加者数7名、オンデマンド視聴者数168名【教員】）
- (2) 令和6年7月30日 「建学の精神「偉大なる平凡人たれ」を考える ～「偉大さ」と「平凡人」の融合は矛盾しているか」
（対面参加者数9名、オンライン視聴者数25名、オンデマンド視聴者数27名【教員】）
- (3) 令和6年9月～11月 後期人権問題研修会（テーマ別小規模対面研13コマ）
①SOGI（性的指向・性自認）、②ハラスメント（一般職員向け）、③育児&介護、
④部落差別、⑤ハラスメント、⑥多文化共生、⑦男女共同参画、⑧インターネットと人権
⑨障がい、⑩環境と人権、⑪戦争と平和、⑫学生相談の現場から、⑬D&I検定 受検者のつどい

【研究倫理・コンプライアンス研修】

令和6年度

令和6年7月30日（火）～研究倫理・コンプライアンス研修を実施
対象（教育職員）213名全員受講（事務職員）71名全員受講

令和7年度

開催時期未定

【科研費予算執行説明会、科研費獲得セミナー】

令和6年度

科研費予算執行説明会：令和6年8月1日～令和6年9月30日 対象者69名受講率100%
科研費獲得セミナー：令和6年6月25日～7月23日 5回開催 延べ参加人数48名（オンデマンド含まず）

令和7年度

科研費予算執行説明会：令和7年8月上旬から9月下旬にかけて実施予定
科研費獲得セミナー：令和7年6月中旬から7月下旬にかけて開催予定

d 実施結果を踏まえた授業改善への取組状況

- ・FD研修・SD研修の実施内容を踏まえ、学長が各組織に対し授業の質を向上させることを求めた。

③ 学生に対する授業評価アンケートの実施状況

a 実施の有無及び実施時期

- ・年2回実施（前期7・8月、後期12・1月）

b 教員や学生への公開状況、方法等

- ・アンケートの集計結果およびそれを受けた教員による所見書を、学内限定公開用のWebサイトに掲載
- ・アンケート結果に基づいて、学生から高い評価を得た教員を表彰し、表彰式の様子を一般公開するとともに、学内限定公開用のWebサイトにも資料を掲載
- ・設問別の実施結果報告書および分析結果をWEBサイトに公開

（注）・「① a 委員会の設置状況」には、関係規程等を転載又は添付すること。

「②実施状況」には、実施されている取組を全て記載すること。（記入例参照）

(3) 教育課程連携協議会に関する事項

※専門職大学、専門職短期大学、専門職学科、専門職大学院以外は「該当なし」と記入ください。

① 体制

a 委員会の設置状況

該当なし

b 委員会の開催状況（回数や開催日など）

該当なし

c 委員会の審議事項等

該当なし

d その他

該当なし

② 審議状況

a 審議した内容

該当なし

b 教育課程連携協議会が審議した内容を踏まえた大学での教育課程への見直し状況

該当なし

c 教育課程連携協議会が審議した内容を踏まえた大学での教育課程への反映状況

該当なし

(4) 自己点検・評価等に関する事項

① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見

設置趣旨・目的達成に向け、第1年次教育課程を計画通り実施する予定である。

② 自己点検・評価報告書

a 公表（予定）時期

・令和7年10月上旬に公表予定

b 公表方法

・自己点検・評価報告書をまとめ、大学WEBサイト上に公表予定

③ 認証評価を受ける計画

- ・現在、公益財団法人大学基準協会による令和4年度大学評価（認証評価）の結果、同協会の大学基準に適合していると認定を受けている。認定期間は、令和5年4月1日～令和12年3月31日までである。
- ・令和11年に評価機関（公益財団法人大学基準協会）の評価を受審する予定である。

(注)・設置時の計画の変更（又は未実施）の有無に関わらず記入してください。

また、「① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見」については、できるだけ具体的な根拠を含めて記入してください。

なお、「② 自己点検・評価報告書」については、当該調査対象の組織に関する評価内容を含む報告書について記入してください。

(5) 情報公表に関する事項

○ 設置計画履行状況報告書（令和7年度）

a 公表予定の有無 [☒ 有 ・ ☐ 無]

《aで「有」の場合》

b 公表（予定）時期 [☒ 調査結果公表後1ヶ月以内 ・ ☐ 公表後2～3ヶ月以内 ・ ☐ 公表後3ヶ月以降]

c 公表方法 [☒ ウェブサイトへの掲載 ・ ☐ その他（ ）]

《aで公表「無」の場合》

d 公表しない理由 []

※設置計画が各大学等が社会に対して着実に実現していく構想を表したものであることに鑑み、

設置計画履行状況報告書については、各大学等のウェブサイト公表するなど、積極的な情報提供をお願いします。